

図 面 目 録 (当初)

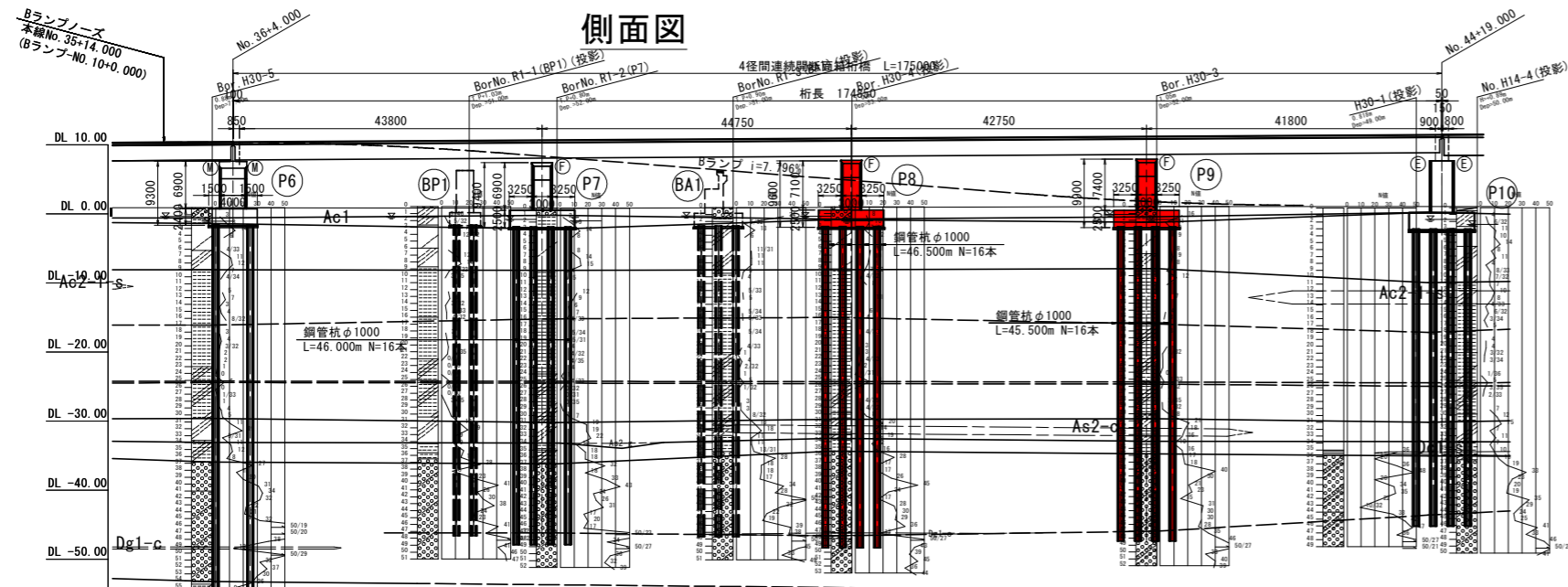
R 2 徳環 徳島東環状線 徳・末広 3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)

図面 番号	図 面 名 称	備 考	図面 番号	図 面 名 称	備 考
1	橋梁一般図(本線P6-P10径間)		13	P 9 橋脚構造図	
2	下部工位置図		14	P 9 橋脚配筋図 (その 1)	
3	P 8 橋脚構造図		15	P 9 橋脚配筋図 (その 2)	
4	P 8 橋脚配筋図 (その 1)		16	P 9 橋脚配筋図 (その 3)	
5	P 8 橋脚配筋図 (その 2)		17	P 9 橋脚配筋図 (その 4)	
6	P 8 橋脚配筋図 (その 3)		18	P 9 橋脚配筋図 (その 5)	
7	P 8 橋脚配筋図 (その 4)		19	P 9 橋脚配筋図 (その 6)	
8	P 8 橋脚配筋図 (その 5)		20	P 9 橋脚配筋図 (その 7)	
9	P 8 橋脚配筋図 (その 6)		21	P 9 橋脚鋼管杭詳細図	
10	P 8 橋脚配筋図 (その 7)		22	P 9 橋脚土留工詳細図	
11	P 8 橋脚鋼管杭詳細図		23	作業ヤード整備工平面図 (その 1)	
12	P 8 橋脚土留工詳細図		24	作業ヤード整備工平面図 (その 2)	

橋梁一般図 S=1:500

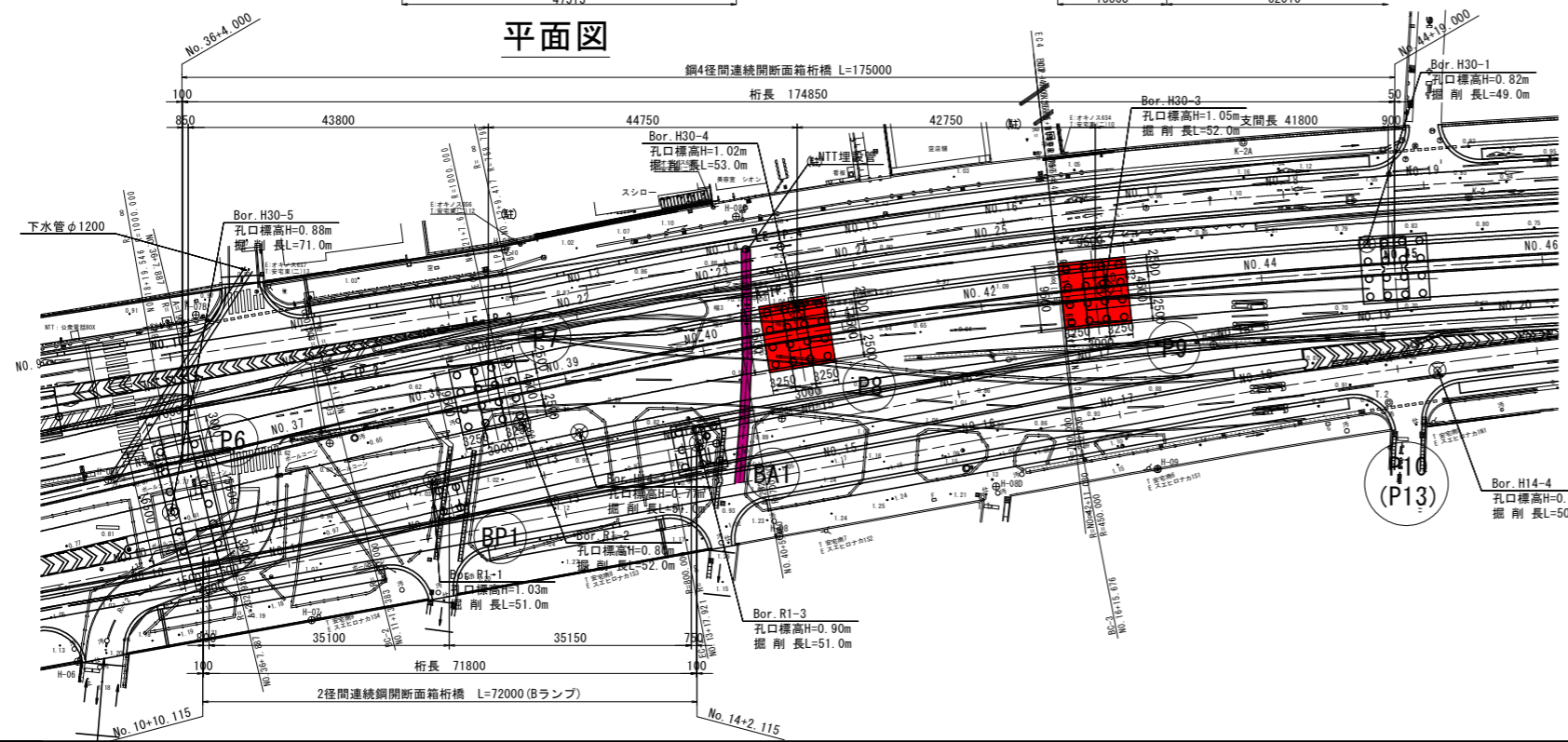
本線P6-P10径間

側面図



勾配	Dg1-c Dg2-s i=0.600% L=420.000m													
計画高	10.380	10.463	10.510	10.630	10.750	10.870	10.902	10.990	11.110	11.177	11.230	11.350	11.470	
地盤高	0.695	0.734	0.501	0.562	0.588	0.606	0.631	0.698	0.747	0.866	1.041	1.019	0.781	
追加距離	20.000	720.000	780.000	780.000	780.000	800.000	805.400	820.000	840.000	851.080	860.000	880.000	900.000	
点間距離	20.000	7.887	12.113	20.000	20.000	20.000	5.400	14.600	20.000	11.080	8.920	20.000	20.000	
測点	No. 36	KM4-KA3-2	No. 37	No. 38	No. 39	No. 40	KE4-1	No. 41	No. 42	KE4-2	No. 43	No. 44	No. 45	
曲線	A3=232.936										A4=232.936			
片勾配すりつけ図	左+2.0% 右-2.0%										左+3.0% 右-3.0%		左+2.0% 右-2.0%	
拡幅	W=0.10										15503		62010	

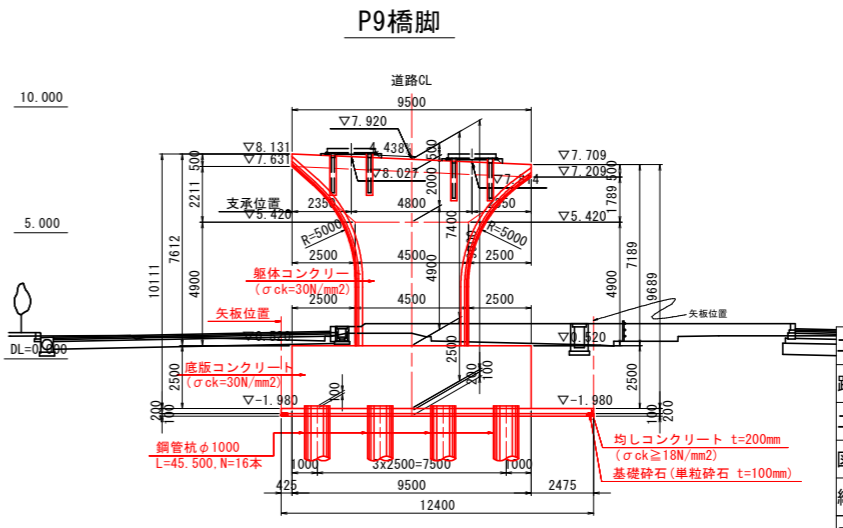
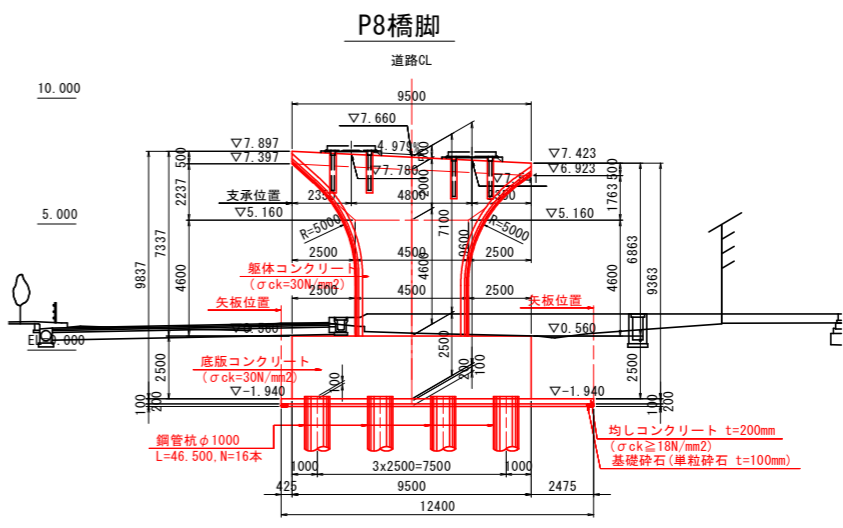
平面図



設計条件

道路条件		設計概要	
路線	徳島東環状線	上部工	境界状態設計法、部分係数設計法 平面骨組解析
道路規格	第4種 第1級	下部工	境界状態設計法、部分係数設計法 非線形時刻歴応答解析
設計速度	V=60km/h	基礎工	境界状態設計法、部分係数設計法
設計荷重	B活荷重	地盤条件	
大型車交通量	1,140台/日・1方向 (※将来(H42)交通量推計)	地形	南北に延びる本計画線は、上層部を除けばほぼ均一な地形性状であると考えられるが、東西方向への連続性は低く、複雑な地層構成を呈する。
計画交通量	28,500台/日 (※将来(H42)交通量推計)	地質	盛土層・沖積粘性土・砂質土層 ~ 洪積粘性土・礫質土層
交差物件	側道	支持層	洪積礫質土層(Dg1) ※Dg1層でN値≧30を安定して満たしていない場合はDg2層を支持層とする
幾何条件		液状化の有無	B層, As1層, Ac2-1-s層において液状化が生じる
橋名	徳島東環状線高架橋 (本線P6-P10径間)	材料の条件	
橋長	L=175.000m (道路中心線上)	鋼材	SM570, SM490Y, SM400, SS400, 降伏点一定鋼
桁長	L=174.700m (道路中心線上)	塗装	C-5塗装系
支間長	43.800m+44.750m+42.750+41.950m	床版	合成床版
総幅員	W=18.900m+最大100mmの拡幅	コンクリート	P6橋脚: σck=24N/mm ² , P7-P9橋脚: σck=30N/mm ²
有効幅員	W=18.250m (1.25+7.00+1.75+7.00+1.25)	鉄筋	SD345, SD490 (P7-P9橋脚主鉄筋に使用)
斜角	θ = 90° 00' 00"	鋼管杭	SKK400
平面線形	R=700.000m ~ 緩和曲線区間	基礎鉄筋	SD345 (P7-P9橋脚頭鉄筋に使用)
縦断勾配	i=0.600% (ノ)	製作・施工	
横断勾配	i=3.000% ~ -3.000%	上部工	トラックレーンベント工法
構造形式		下部工	現場打設
上部工	鋼4径間連続断面箱桁橋	基礎工	鋼管杭: 中掘工法(セメントミルク噴出攪拌方式)
舗装	アスファルト舗装 t=75mm	維持管理	
下部工	張出し橋脚(銀杏型)	定期点検 (5年/回)	上部工: 箱桁内、上部工検査路を利用して実施 下部工: 検査路及び梯子を利用して実施
基礎工	中掘り鋼管杭	異常時点検	支承、桁端部、柱基部に対し、地上または橋面及び検査路で実施
支保	橋軸方向: P6終点側=可動、P7-P9=固定、P10起点側=分散 直角方向: 全橋脚固定	その他	
荷重条件(耐震条件)		適用基準	道路橋示方書・同解説 平成29年11月(日本道路協会) 設計便覧(案) 平成30年7月(四国地方整備局)
橋の重要度区分	B種の橋		
地盤種別	III種地盤		
地域別補正係数	A2地域: Cz=1.000, C1z=1.000, C11z=1.000		
耐震性能	永続作用及び変動作用: 境界状態1 偶発作用: 境界状態2		
設計水平震度	L1地震: kh0=0.30 L2地震: kh00=1.20(Type1), kh00=1.50(Type2)		

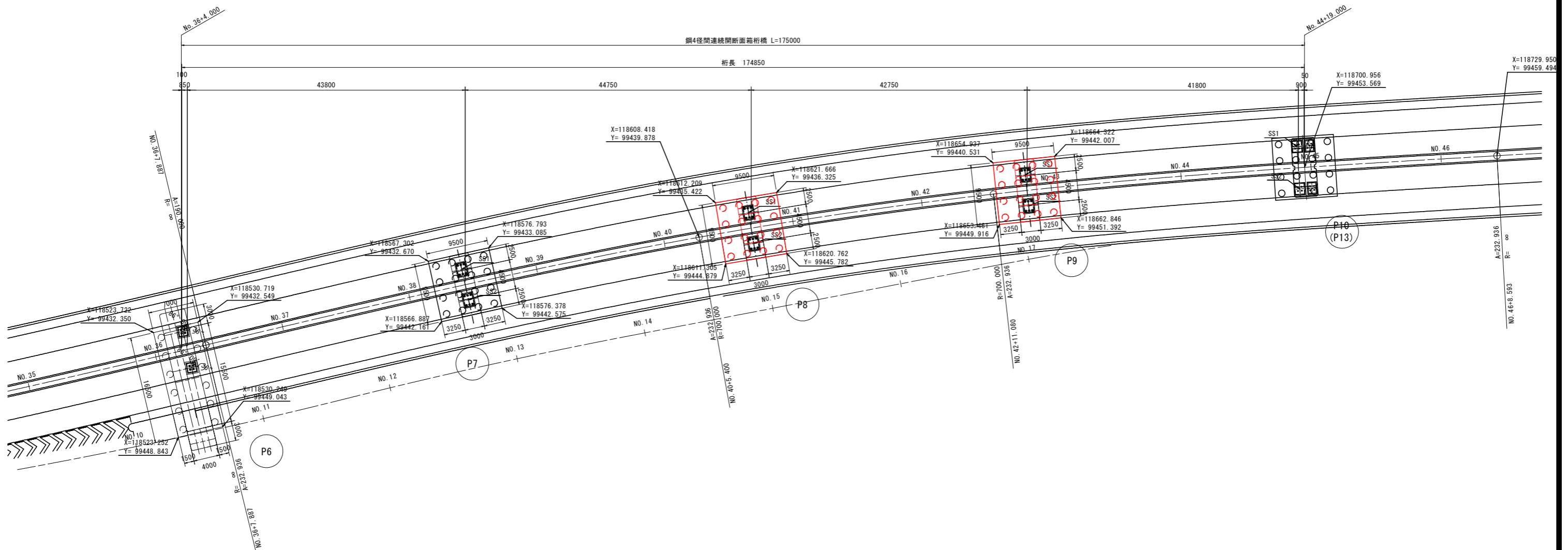
下部工構造図 S=1:150



工事名	R2徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	橋梁一般図(本線P6-P10径間)
縮尺	図示 図面番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

下部工位置図 S=1:300

本線P6-P10径間



P6橋脚(終点側)支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118528.146	99433.326
SS2	118527.983	99439.024

P7橋脚支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118571.945	99435.225
SS2	118571.735	99440.020

P8橋脚支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118616.714	99438.212
SS2	118616.257	99442.991

P9橋脚支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118659.264	99443.591
SS2	118658.519	99448.332

P10(P13起点側)橋脚支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118700.658	99450.196
SS2	118699.391	99456.571

P6橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118524.693	99433.378
2	118524.610	99436.277
3	118524.528	99439.176
4	118524.445	99442.074
5	118524.362	99444.973
6	118524.280	99447.872
7	118529.691	99433.520
8	118529.608	99436.419
9	118529.525	99439.318
10	118529.443	99442.217
11	118529.360	99445.116
12	118529.278	99448.014

P7橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118568.257	99433.713
2	118568.148	99436.210
3	118568.039	99438.708
4	118567.930	99441.205
5	118570.755	99433.822
6	118570.646	99436.319
7	118570.537	99438.817
8	118570.427	99441.315
9	118573.252	99433.931
10	118573.143	99436.428
11	118573.034	99438.926
12	118572.925	99441.424
13	118575.750	99439.040
14	118575.641	99436.538
15	118575.532	99439.022
16	118575.423	99441.533

P8橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118613.109	99436.512
2	118612.871	99439.001
3	118612.634	99441.489
4	118612.396	99443.978
5	118615.598	99436.750
6	118615.360	99439.238
7	118615.122	99441.727
8	118614.885	99444.216
9	118618.086	99436.987
10	118617.849	99439.476
11	118617.611	99441.965
12	118617.373	99444.453
13	118620.575	99437.225
14	118620.337	99439.714
15	118620.100	99442.202
16	118619.862	99444.691

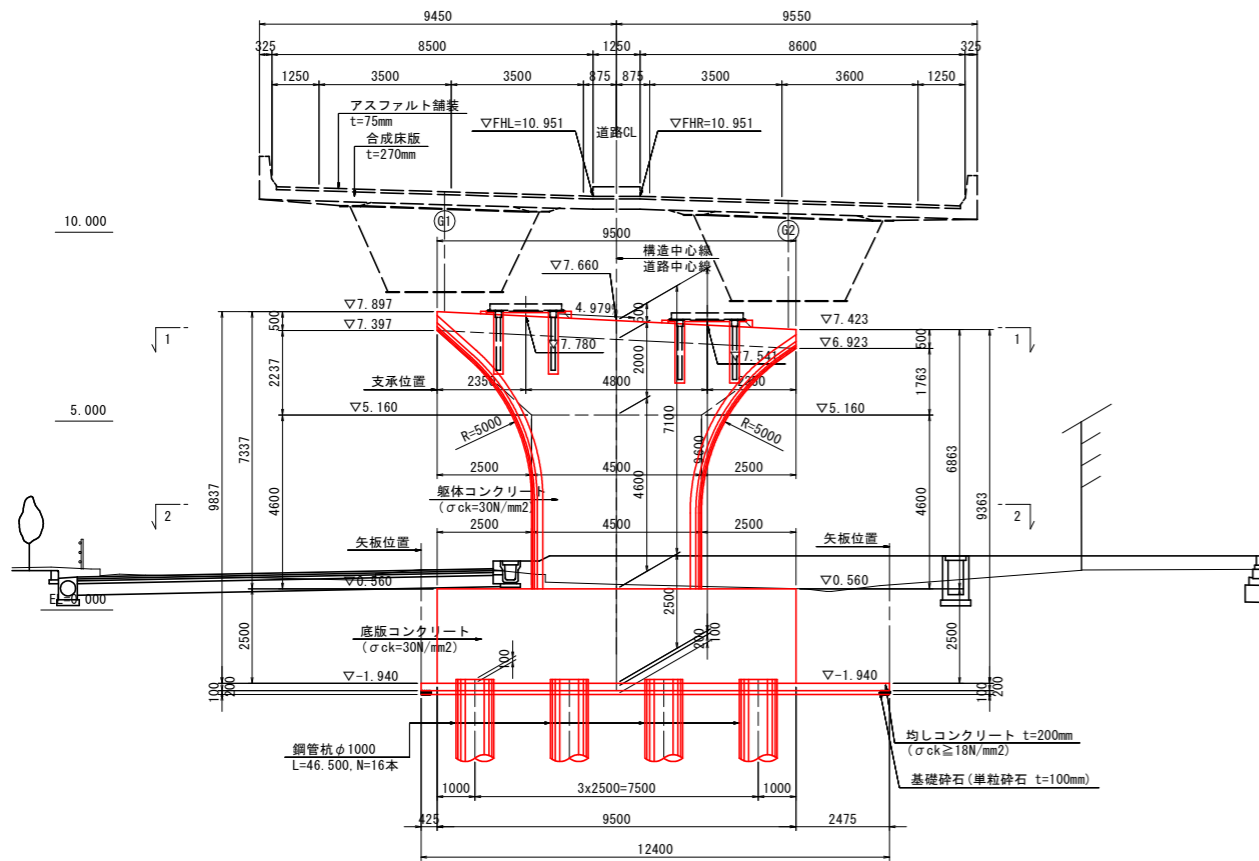
P9橋脚杭位置

杭座標位置図

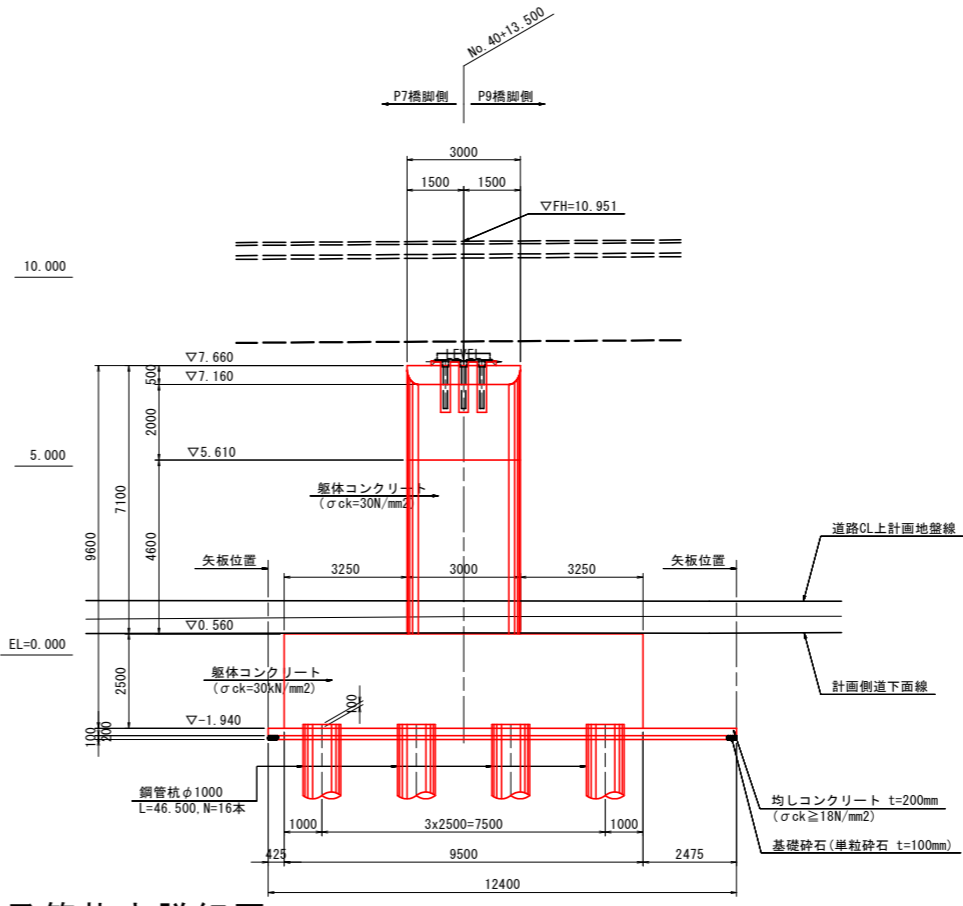
	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118655.770	99441.674
2	118655.381	99444.144
3	118654.993	99446.614
4	118654.604	99449.083
5	118658.239	99442.063
6	118657.851	99444.532
7	118657.462	99447.002
8	118657.074	99449.472
9	118660.709	99442.451
10	118660.321	99444.921
11	118659.932	99447.391
12	118659.544	99449.860
13	118663.179	99442.840
14	118662.790	99445.309
15	118662.402	99447.779
16	118662.013	99450.249

P8橋脚構造図 S=1:100

正面図

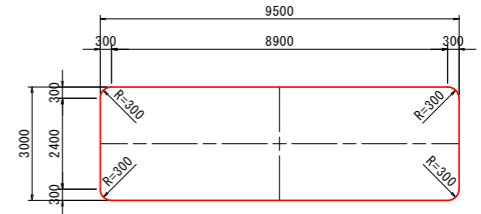


側面図

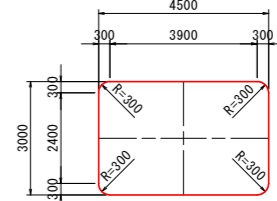


面取り部詳細図

(1-1)

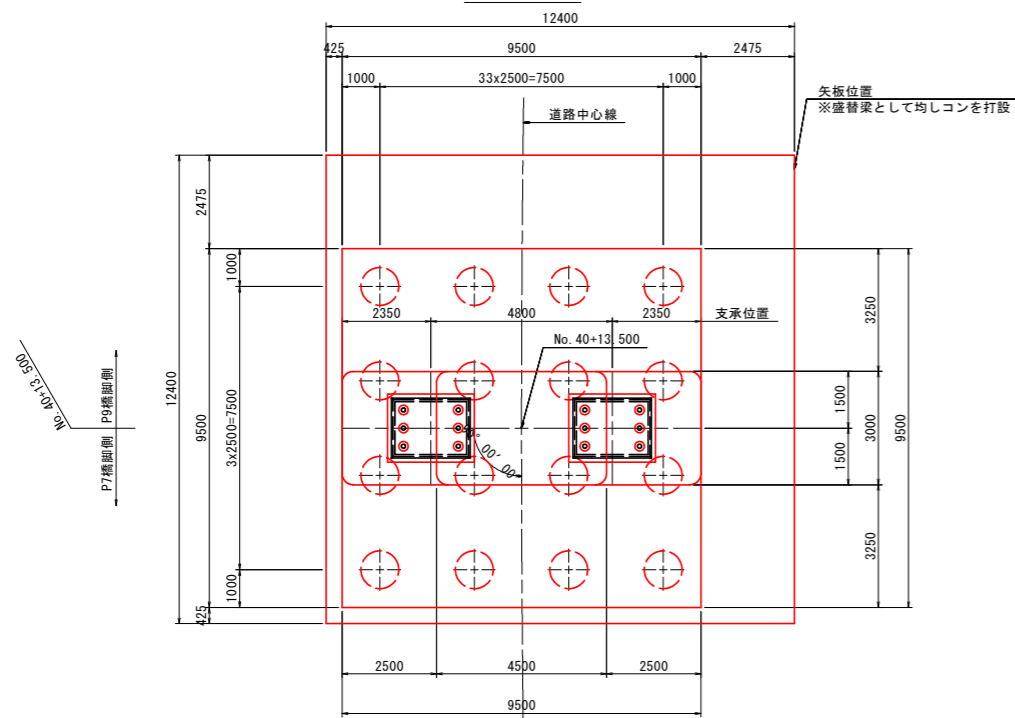


(2-2)

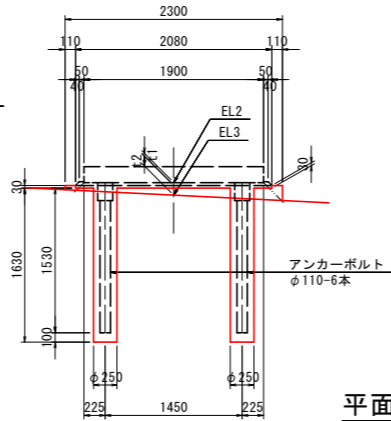


支承箱抜き詳細図 S=1:40

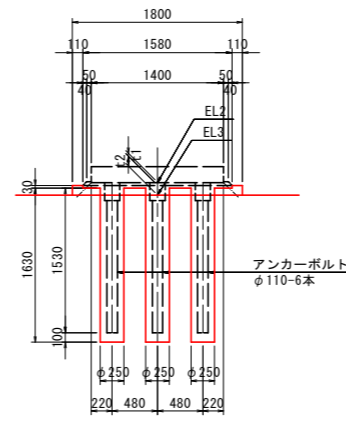
平面図



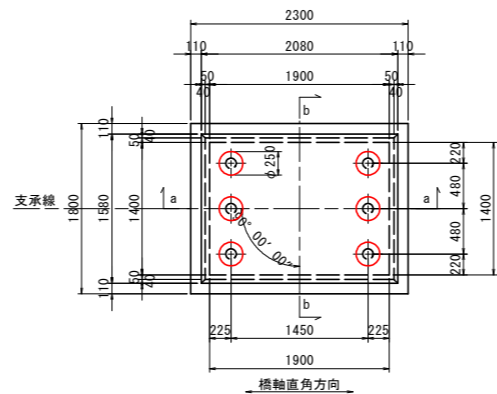
a-a



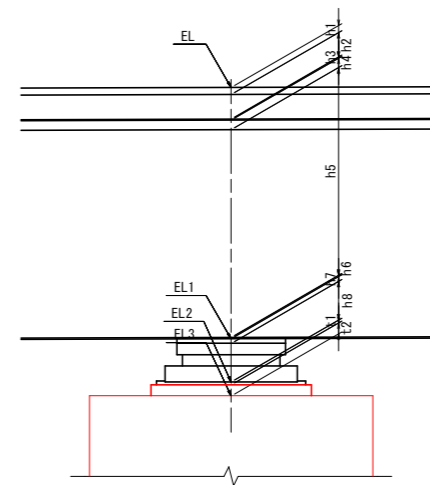
b-b



平面図



支承位置断面図 S=1:40



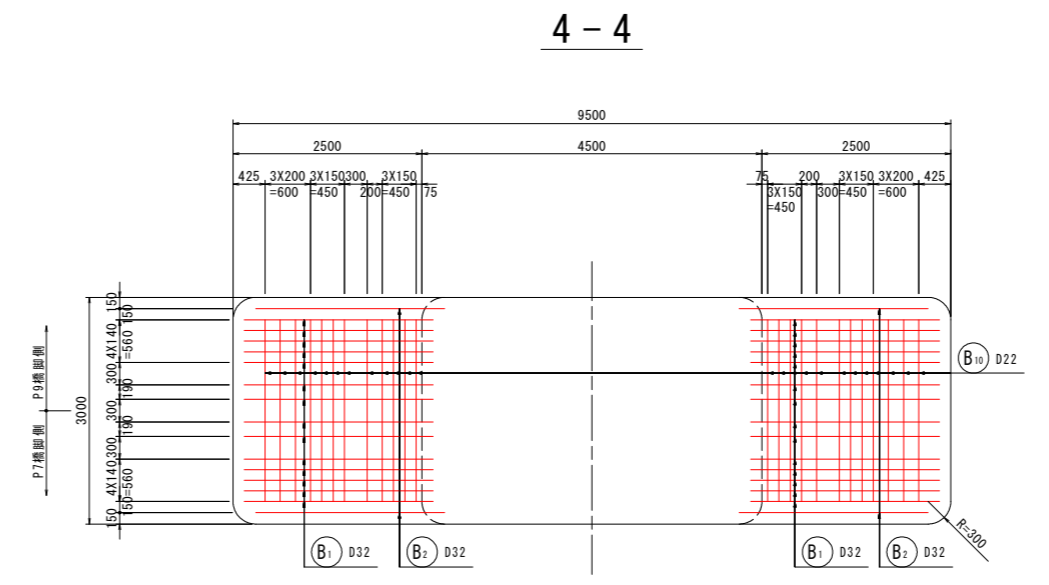
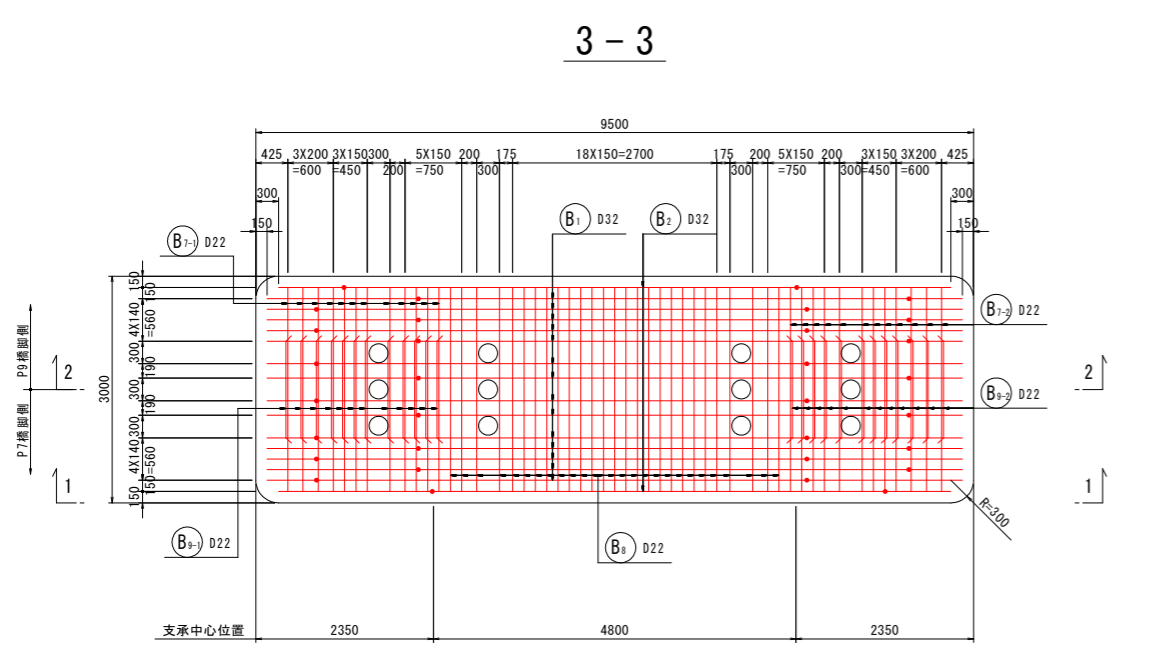
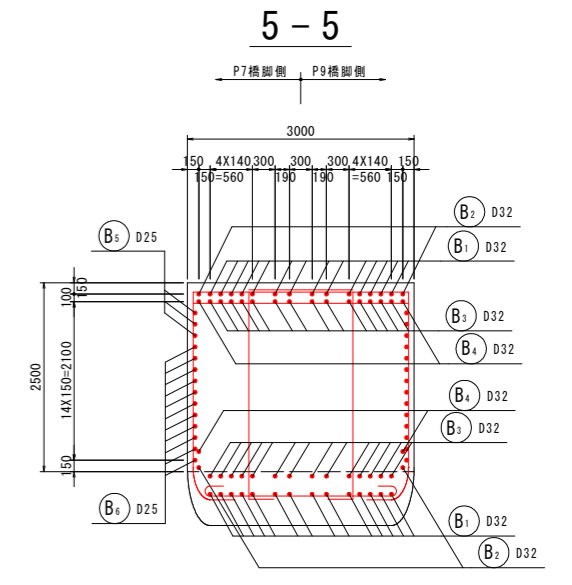
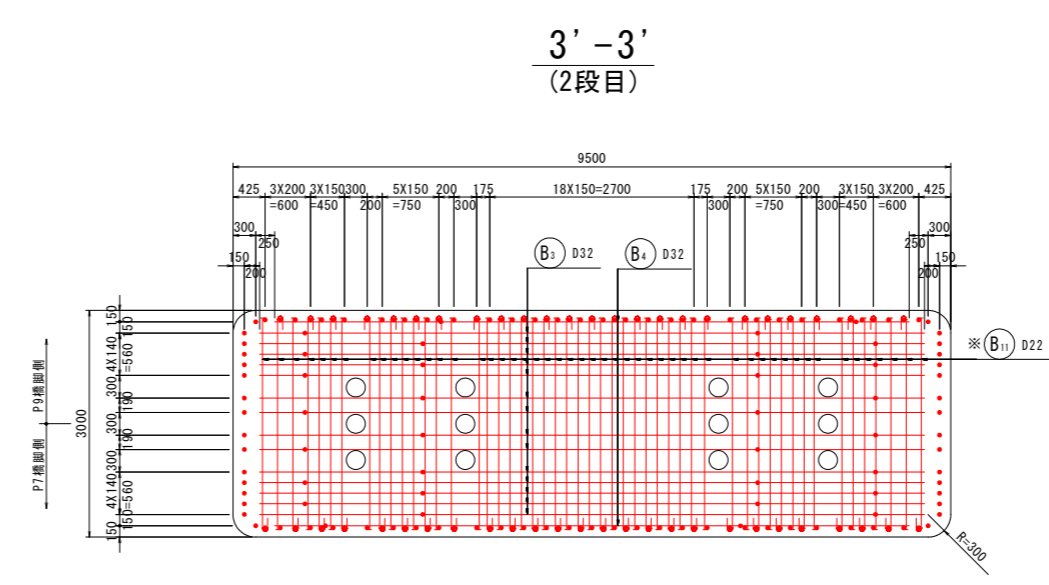
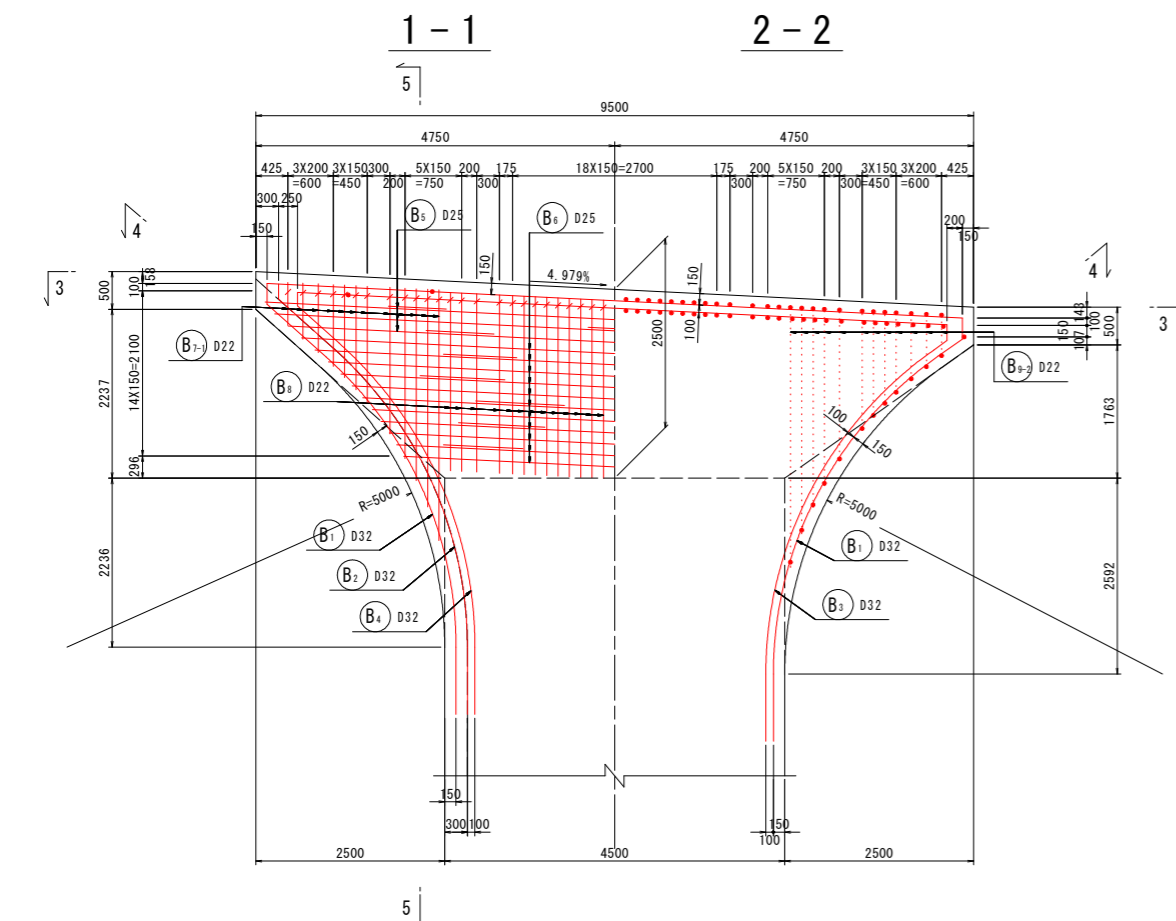
構造高表 (P8上)

	G1	G1支承部	G2支承部	G2
路面計画高	EL 11.069	11.004	10.898	10.833
舗装厚	h1 0.075	0.075	0.075	0.075
床版高	h2 0.270	0.270	0.270	0.270
調整コンクリート厚	h3 0.014	-	-	0.018
ハンチ高	h4 0.100	-	-	0.100
主桁高	h5 2.200	-	-	2.200
下フランジ厚	h6 0.017	-	-	0.017
下フランジ下面高	EL1 8.392	8.392	8.153	8.153
ソールプレート厚	h7 -	0.049	0.049	-
支承高	h8 -	0.430	0.430	-
支承設置高	EL2 -	7.913	7.674	-
調整モルタル厚	t1 -	0.030	0.030	-
台座コンクリート高	t2 -	0.103	0.103	-
下部工天端高	EL3 -	7.780	7.541	-

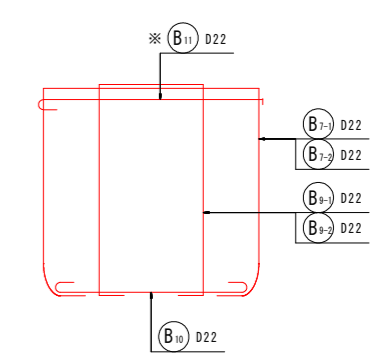
縮小版 3/24

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P8橋脚構造図		
縮尺	図示	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

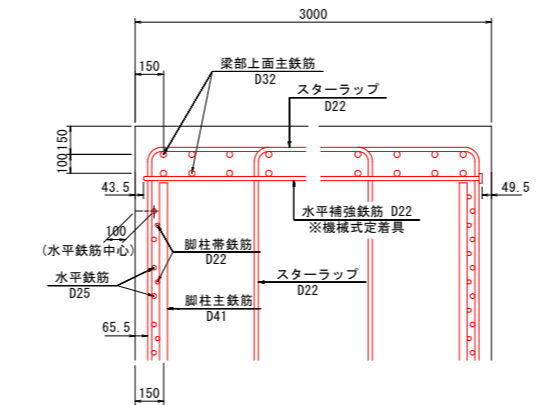
P8橋脚配筋図(その1) S=1:50



スターラップ組立図



梁部かぶり詳細図

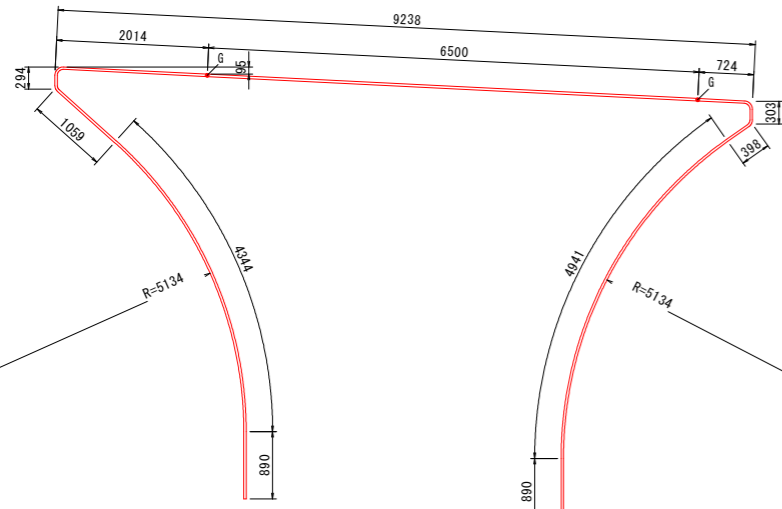


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

縮小版 4/24

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P8橋脚配筋図(その1)
縮尺	1:50 図番番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

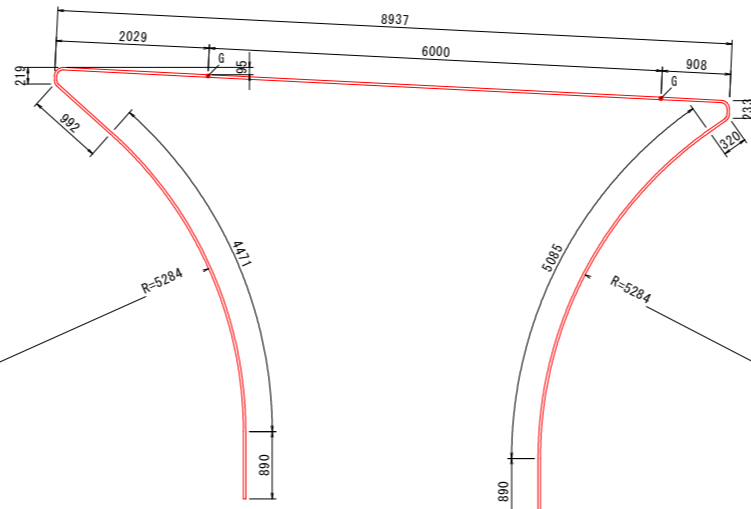
P8橋脚配筋図(その2) S=1:50



Ⓑ₁₋₁ 7-D32 X 8500

Ⓑ₁₋₂ 7-D32 X 6500

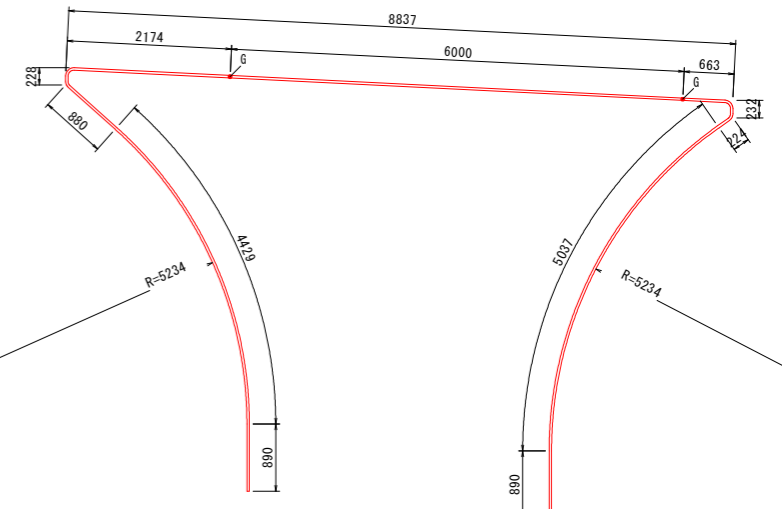
Ⓑ₁₋₃ 7-D32 X 7150



Ⓑ₂₋₁ 1-D32 X 8500

Ⓑ₂₋₂ 1-D32 X 6000

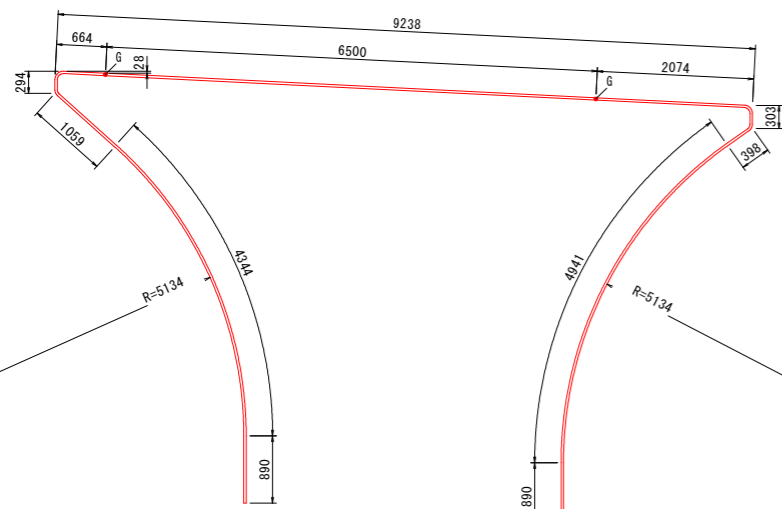
Ⓑ₂₋₃ 1-D32 X 7330



Ⓑ₃₋₁ 7-D32 X 8500

Ⓑ₃₋₂ 7-D32 X 6000

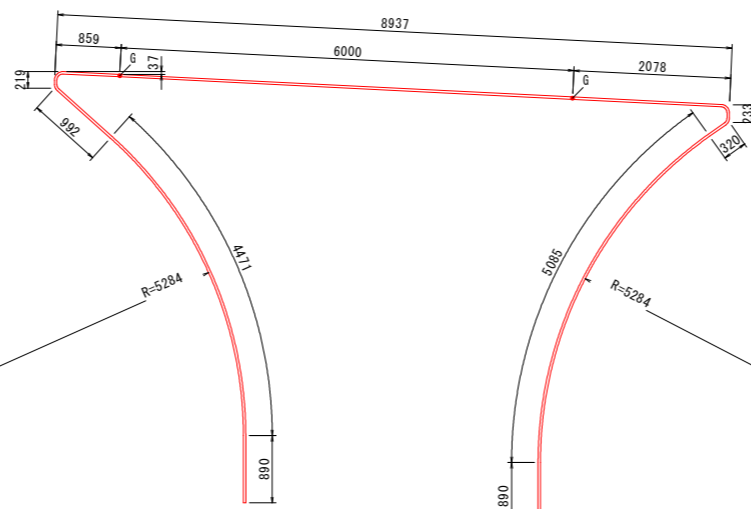
Ⓑ₃₋₃ 7-D32 X 6940



Ⓑ₁₋₄ 7-D32 X 7150

Ⓑ₁₋₅ 7-D32 X 6500

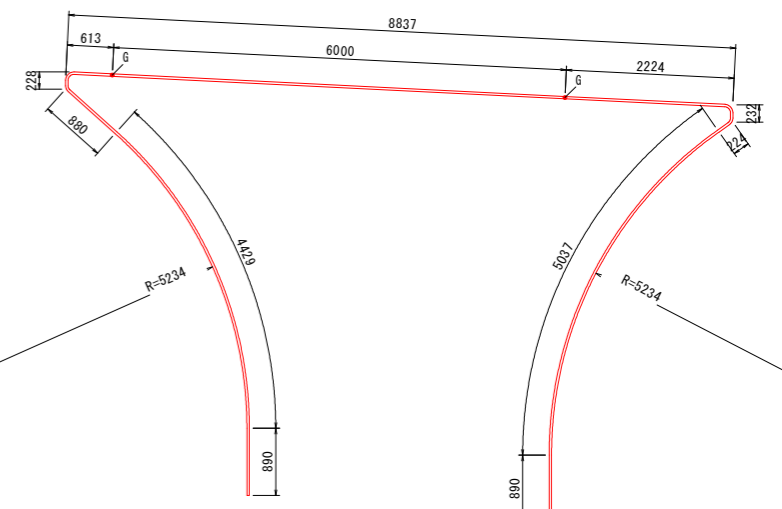
Ⓑ₁₋₆ 7-D32 X 8500



Ⓑ₂₋₄ 1-D32 X 7330

Ⓑ₂₋₅ 1-D32 X 6000

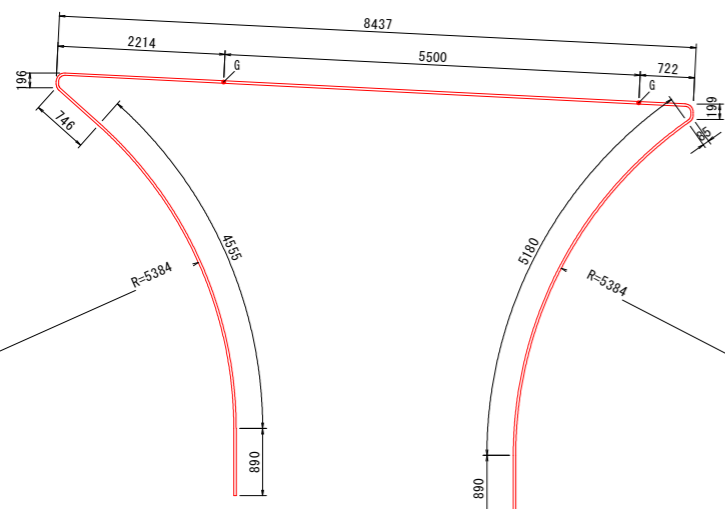
Ⓑ₂₋₆ 1-D32 X 8500



Ⓑ₃₋₄ 7-D32 X 6940

Ⓑ₃₋₅ 7-D32 X 6000

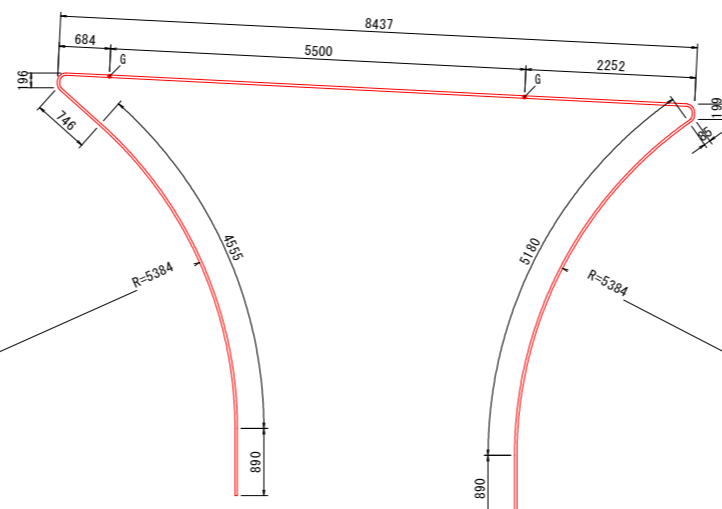
Ⓑ₃₋₆ 7-D32 X 8500



Ⓑ₄₋₁ 1-D32 X 8500

Ⓑ₄₋₂ 1-D32 X 5500

Ⓑ₄₋₃ 1-D32 X 6970



Ⓑ₄₋₄ 1-D32 X 6970

Ⓑ₄₋₅ 1-D32 X 5500

Ⓑ₄₋₆ 1-D32 X 8500

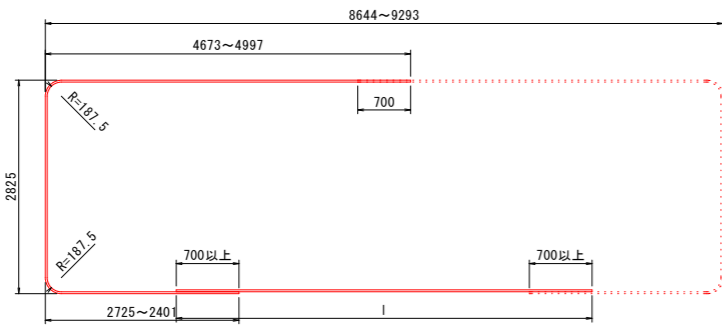
加工筋曲げ半径	
	曲げ半径(内側)
SD345	2.5φ
SD490	3.5φ

縮小版 5/24

注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P8橋脚配筋図(その2)		
縮尺	1:50	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

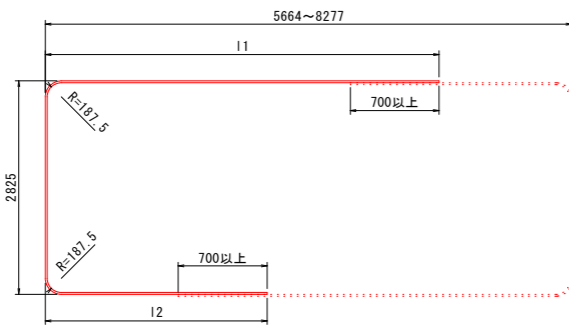
P8橋脚配筋図(その3) S=1:50



Ⓑ₅₋₁ 6-D25 X 10000 (平均長)
Ⓑ₅₋₂ 3-D25 X 5500 (平均長)

Ⓑ₅₋₃ 変化鉄筋表

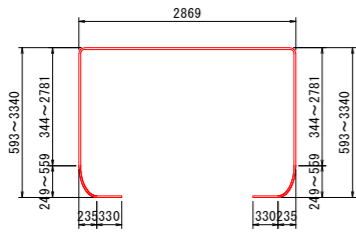
種別	径	本数	l	L
B ₅₋₂₋₁	D25	1	5000	5000
B ₅₋₂₋₂	D25	1	5500	5500
B ₅₋₂₋₃	D25	1	6000	6000
平均長		3		5500



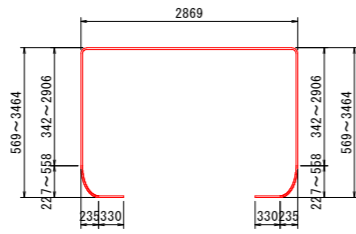
Ⓑ₆ 22-D25 X 10460 (平均長)

Ⓑ₆ 変化鉄筋表

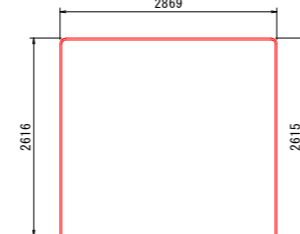
種別	径	本数	l1	l2	L
B ₆₋₁	D25	6	5213	1685	9500
-2	D25	4	5213	2185	10000
-3	D25	4	5213	2685	10500
-4	D25	4	6213	2185	11000
-5	D25	2	6213	2685	11500
-6	D25	2	6213	3185	12000
平均長		22			10460



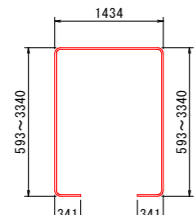
Ⓑ₇₋₁ 12-D22 X 7550



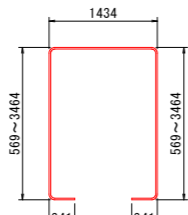
Ⓑ₇₋₂ 12-D22 X 7660



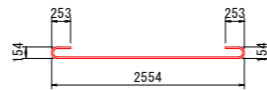
Ⓑ₈ 27-D22 X 8000



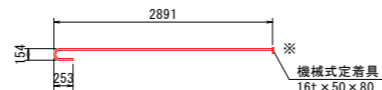
Ⓑ₉ 12-D22 X 5850 (平均長)



Ⓑ₉₋₂ 12-D22 X 5950 (平均長)

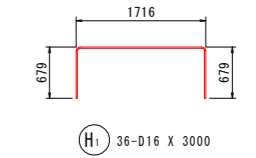
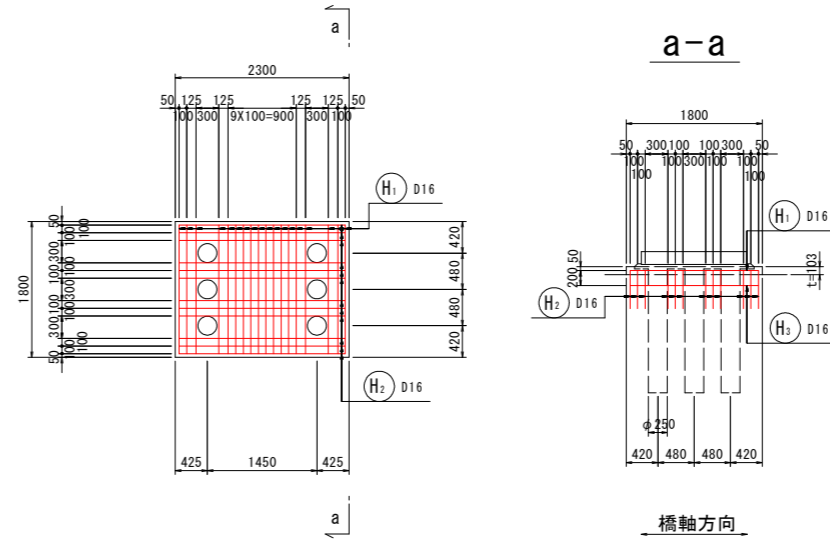


Ⓑ₁₀ 24-D22 X 3170

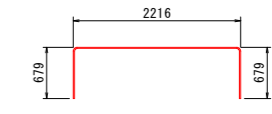


Ⓑ₁₁ 51-D22 X 3200

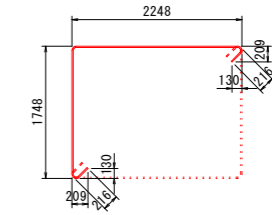
支承部台座コンクリート (N=2カ所)



Ⓗ₁ 36-D16 X 3000

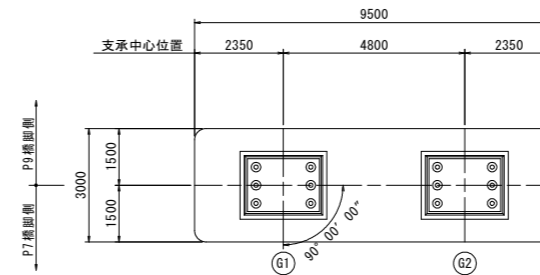


Ⓗ₂ 24-D16 X 3500



Ⓗ₃ 4-D16 X 4400

支承配置図 S=1:100



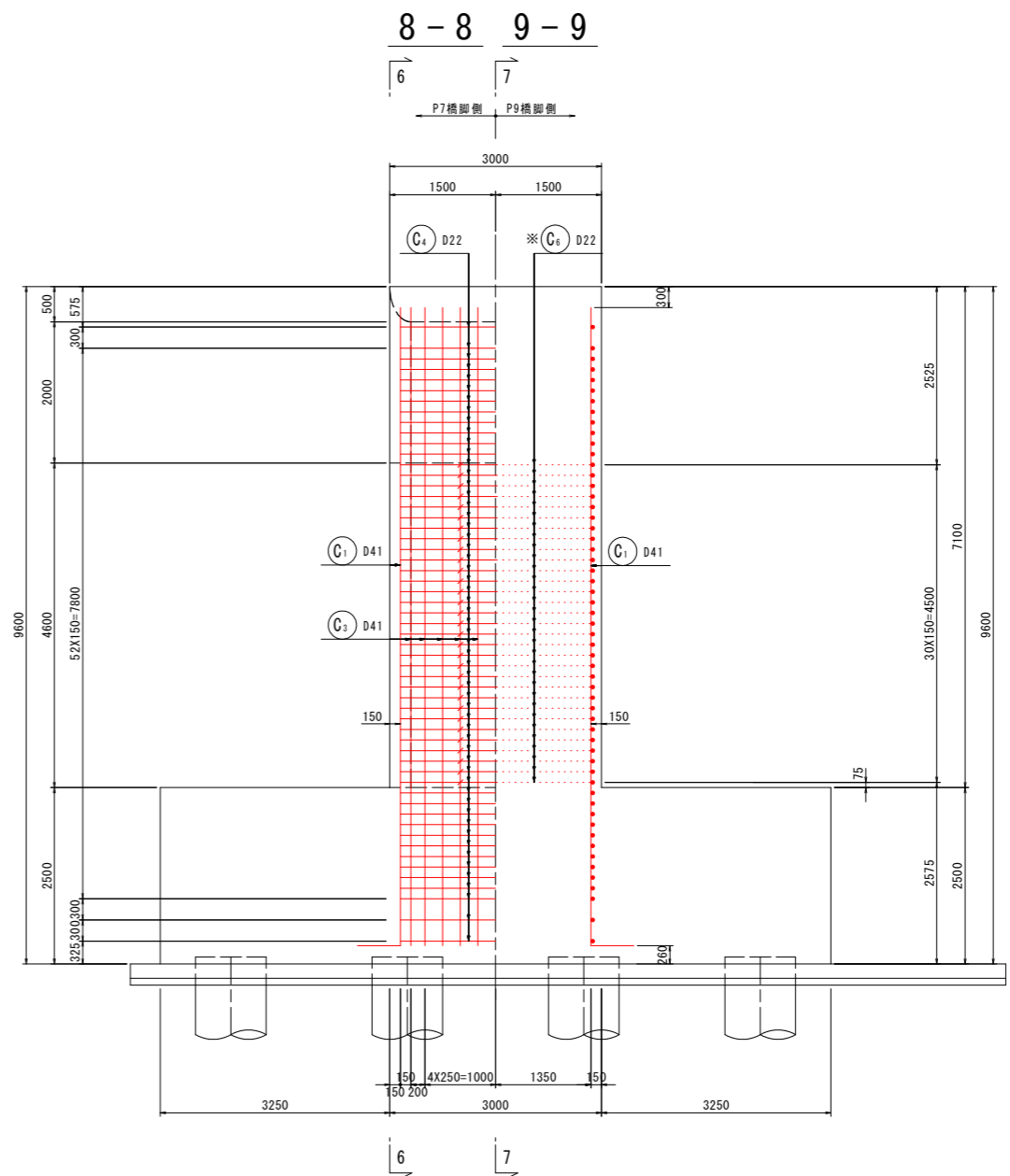
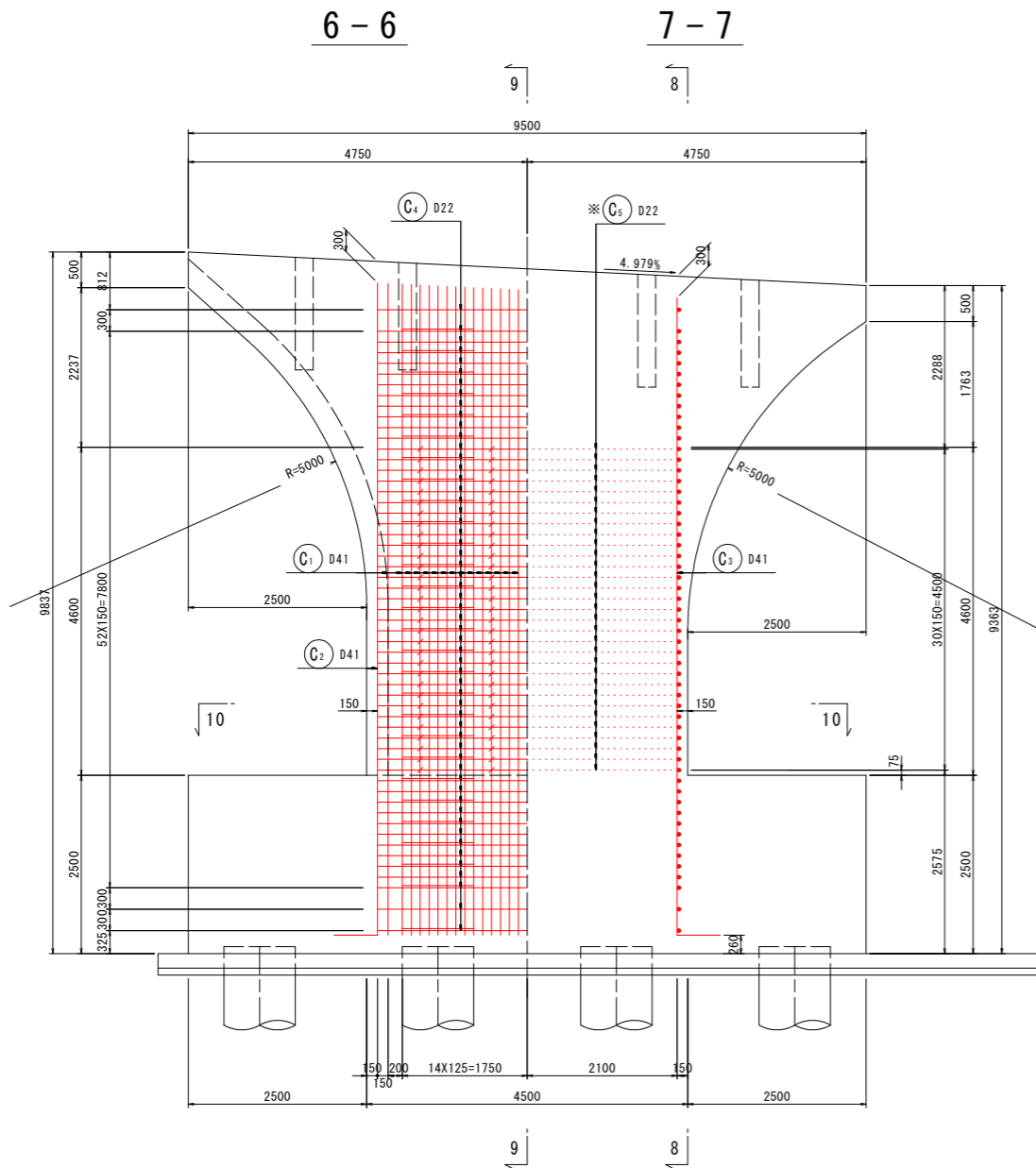
加工筋曲げ半径

	曲げ半径(内側)
S0345	2.5φ
S0490	3.5φ

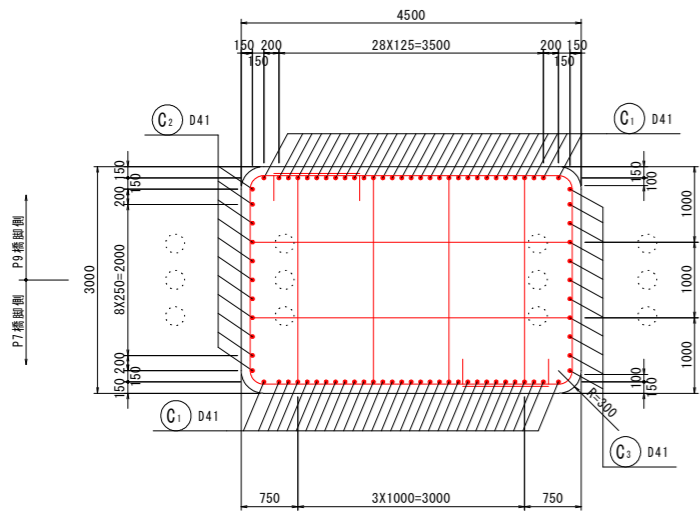
注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P8橋脚配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

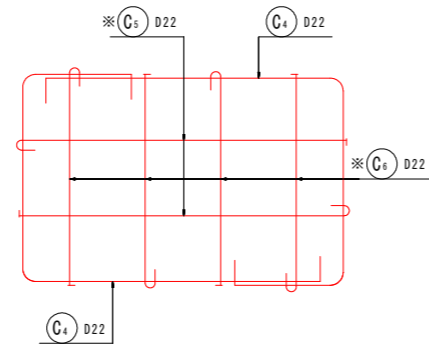
P8橋脚配筋図(その4) S=1:50



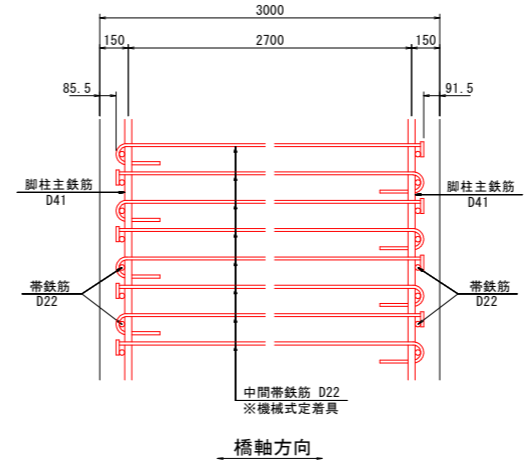
10-10
(断面図)



帯鉄筋組立図



柱部かぶり詳細図

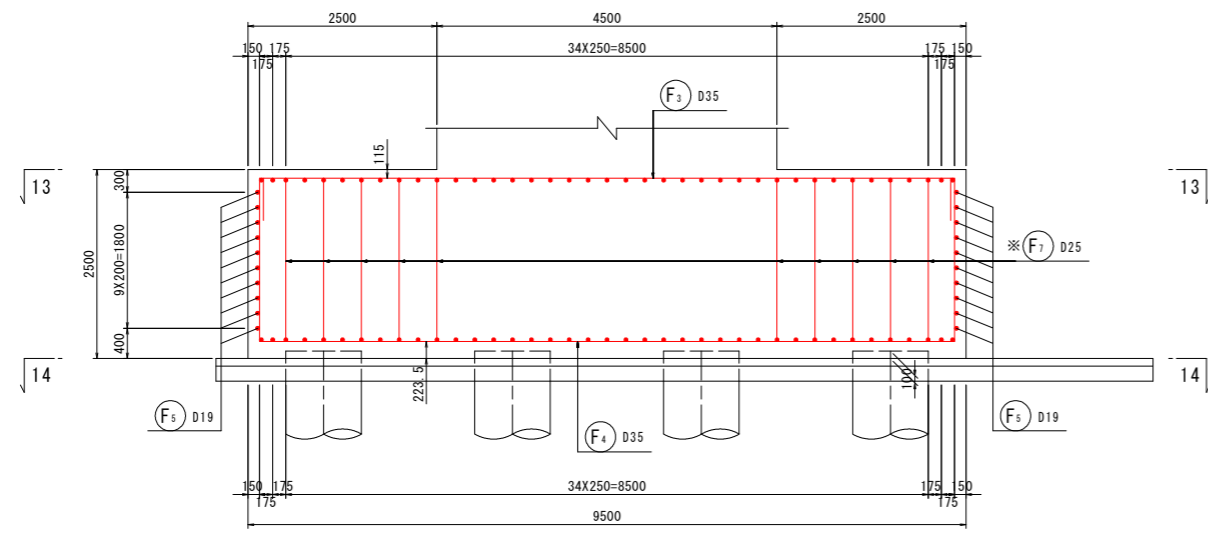


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P8橋脚配筋図(その4)		
縮尺	1:50	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

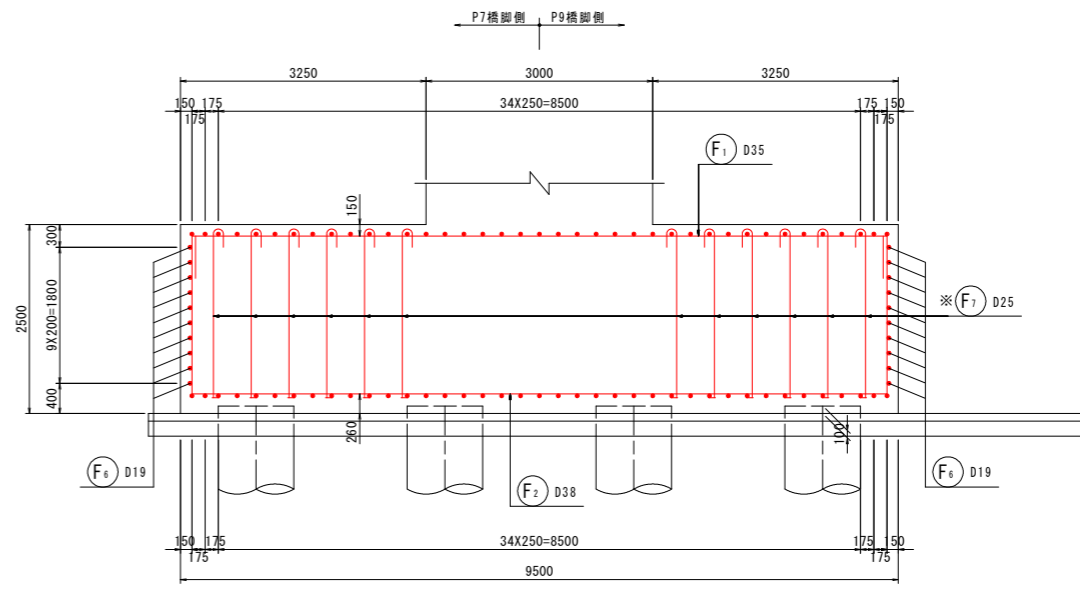
P8橋脚配筋図(その5) S=1:50

11-11



橋軸直角方向

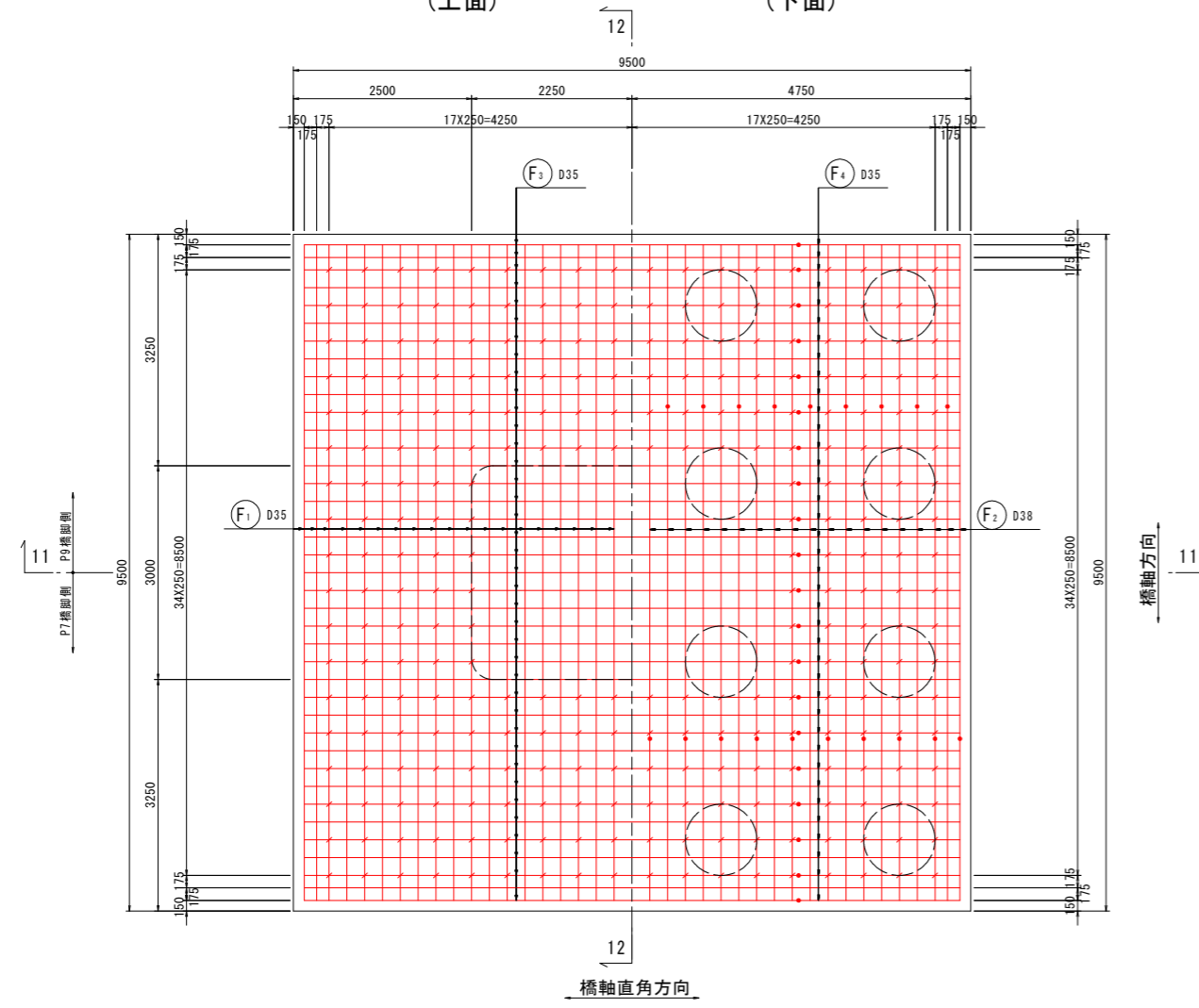
12-12



橋軸方向

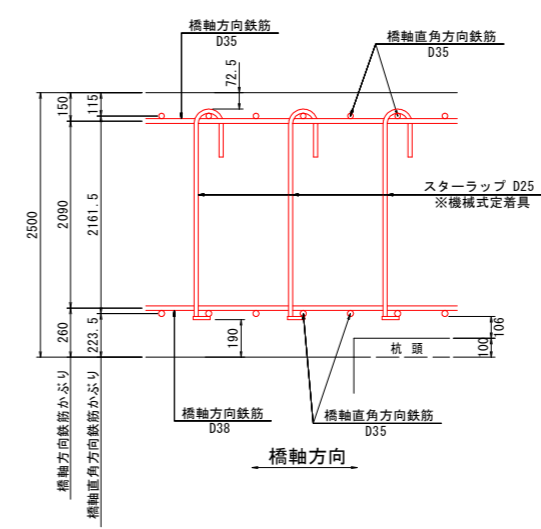
13-13
(上面)

14-14
(下面)



橋軸直角方向

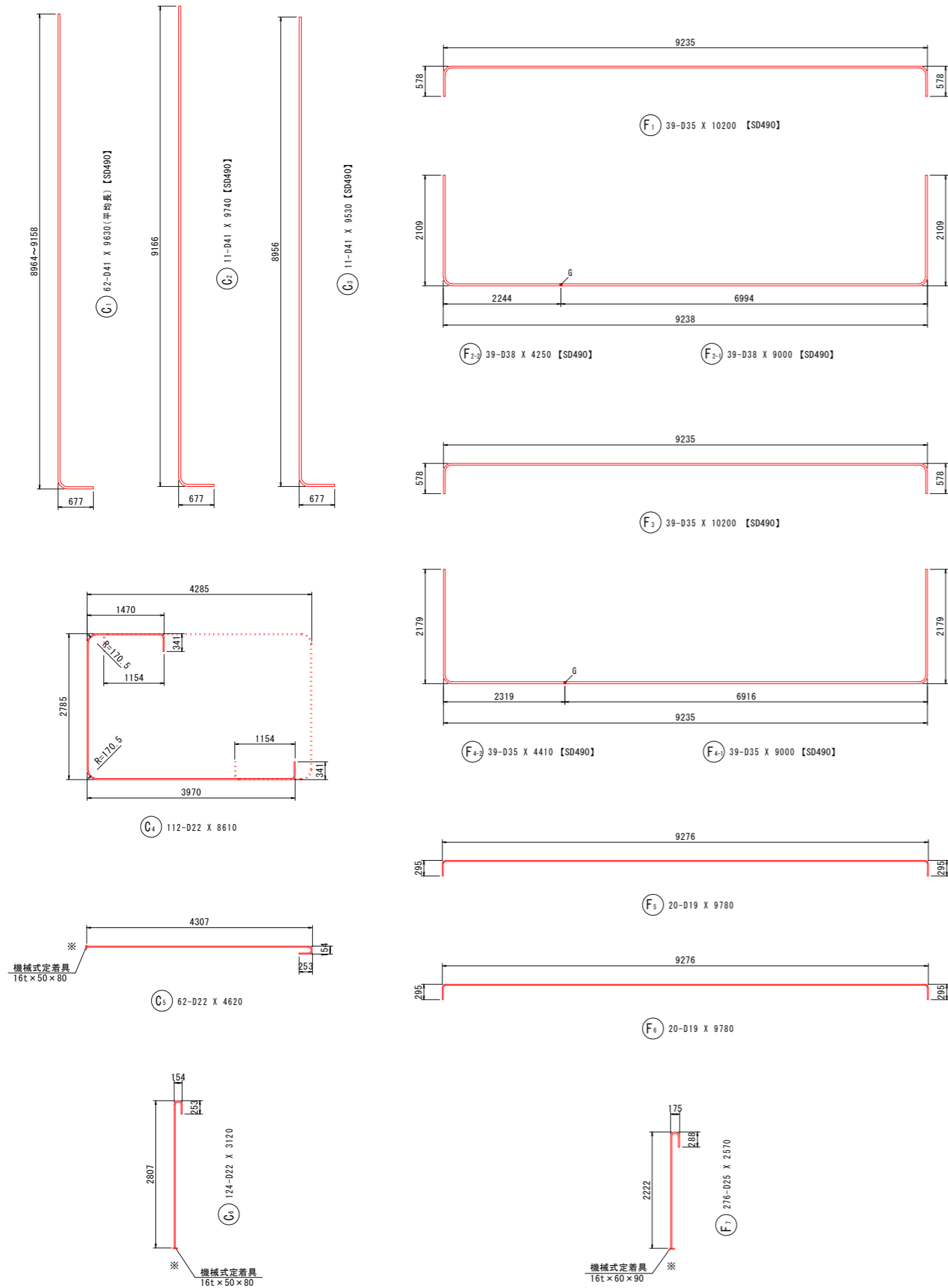
底板部かぶり詳細図



注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P8橋脚配筋図(その5)		
縮尺	1:50	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

P8橋脚配筋図(その6) S=1:50



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
B 1-1	D32	8500	7	6.23	52.96	371	↘ (7)
B 1-2	D32	6500	7	6.23	40.50	284	↘ (7)
B 1-3	D32	7150	7	6.23	44.54	312	↘
B 1-4	D32	7150	7	6.23	44.54	312	↘ (7)
B 1-5	D32	6500	7	6.23	40.50	284	↘ (7)
B 1-6	D32	8500	7	6.23	52.96	371	↘
B 2-1	D32	8500	1	6.23	52.96	53	↘ (1)
B 2-2	D32	6000	1	6.23	37.38	37	↘ (1)
B 2-3	D32	7330	1	6.23	45.67	46	↘
B 2-4	D32	7330	1	6.23	45.67	46	↘ (1)
B 2-5	D32	6000	1	6.23	37.38	37	↘ (1)
B 2-6	D32	8500	1	6.23	52.96	53	↘
B 3-1	D32	8500	7	6.23	52.96	371	↘ (7)
B 3-2	D32	6000	7	6.23	37.38	262	↘ (7)
B 3-3	D32	6940	7	6.23	43.24	303	↘
B 3-4	D32	6940	7	6.23	43.24	303	↘ (7)
B 3-5	D32	6000	7	6.23	37.38	262	↘ (7)
B 3-6	D32	8500	7	6.23	52.96	371	↘
B 4-1	D32	8500	1	6.23	52.96	53	↘ (1)
B 4-2	D32	5500	1	6.23	34.27	34	↘ (1)
B 4-3	D32	6970	1	6.23	43.42	43	↘
B 4-4	D32	6970	1	6.23	43.42	43	↘ (1)
B 4-5	D32	5500	1	6.23	34.27	34	↘ (1)
B 4-6	D32	8500	1	6.23	52.96	53	↘
B 5-1	D25	10000	6	3.98	39.80	239	↘
B 5-2	D25	5500	3	3.98	21.89	66	↘ (平均長)
B 6	D25	10460	22	3.98	41.63	916	↘ (平均長)
B 7-1	D22	7550	12	3.04	22.95	275	↘
B 7-2	D22	7660	12	3.04	23.29	279	↘
B 8	D22	8000	27	3.04	24.32	657	↘
B 9-1	D22	5850	12	3.04	17.78	213	↘ (平均長)
B 9-2	D22	5950	12	3.04	18.09	217	↘ (平均長)
B 10	D22	3170	24	3.04	9.64	231	↘
B 11	D22	3200	51	3.04	9.73	496	↘
7927							
C 4	D22	8610	112	3.04	26.17	2931	↘
C 5	D22	4620	62	3.04	14.04	870	↘
C 6	D22	3120	124	3.04	9.48	1176	↘
4977							
F 5	D19	9780	20	2.25	22.01	440	↘
F 6	D19	9780	20	2.25	22.01	440	↘
F 7	D25	2570	276	3.98	10.23	2823	↘
3703							
H 1	D16	3000	36	1.56	4.68	168	↘
H 2	D16	3500	24	1.56	5.46	131	↘
H 3	D16	4400	4	1.56	6.86	27	↘
326							
(圧接箇所)							
合計	D32				4338 kg	(64)	
	D25				4044 kg		
	D22				7345 kg		
	D19				880 kg		
	D16				326 kg		
総質量					16933 kg	(64)	

鉄筋質量表 (SD490)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
C 1	D41	9630	62	10.5	101.12	6269	↓ (平均長)
C 2	D41	9740	11	10.5	102.27	1125	↓
C 3	D41	9530	11	10.5	100.07	1101	↓
8495							
F 1	D35	10200	39	7.51	76.60	2987	↘
F 2-1	D38	9000	39	8.95	80.55	3141	↘ (39)
F 2-2	D38	4250	39	8.95	38.04	1484	↘
F 3	D35	10200	39	7.51	76.60	2987	↘
F 4-1	D35	9000	39	7.51	67.59	2636	↘ (39)
F 4-2	D35	4410	39	7.51	33.12	1292	↘
14527							
(圧接箇所)							
合計	D41				8495 kg		
	D38				4625 kg	(39)	
	D35				9902 kg	(39)	
総質量					23022 kg	(78)	

機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇所数					
	0<L≤1m	1<L≤2m	2<L≤3m	3<L≤4m	4<L≤5m	5<L≤6m
D13	-	-	-	-	-	-
D16	-	-	-	-	-	-
D19	-	-	-	-	-	-
D22	-	-	-	175	62	-
D25	-	-	276	-	-	-
小計	-	-	276	175	62	-
合計						513

加工筋曲げ半径

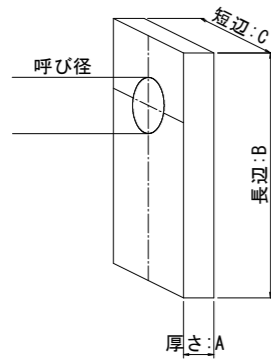
	曲げ半径(内側)
SD345	2.5φ
SD490	3.5φ

注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

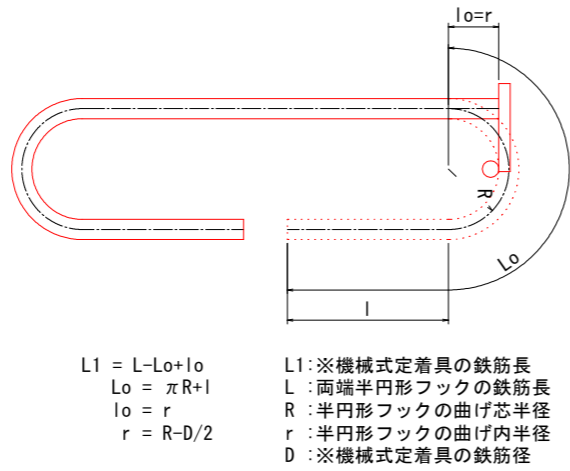
工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P8橋脚配筋図(その6)
縮尺	1:50 図面番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

P8橋脚配筋図(その7) S=1:50 (参考図)

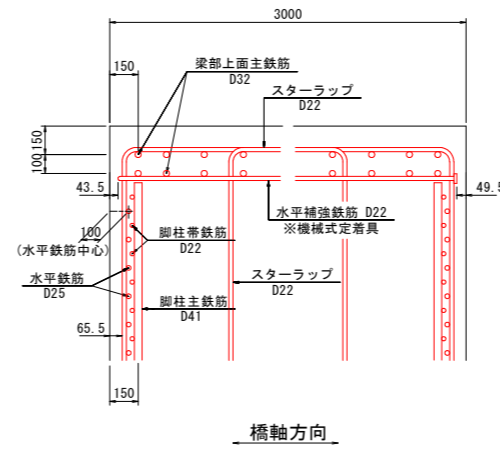
寸法図



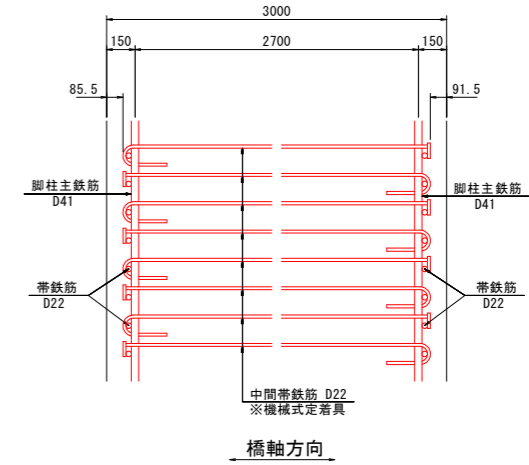
加工仕様



梁部水平補強筋詳細図



柱部中間帯鉄筋詳細図



寸法表

定着プレートの寸法 (SD345, SD295適用)

せん断補強鉄筋呼び径		D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	D51
標準プレート寸法	A 厚さ	9	9	12	16	16	19	19	22	25	25	32
	B 長辺	70	70	80	80	90	90	90	-	-	-	-
	C 短辺	40	40	45	50	60	65	70	80	85	95	120
掛けられる鉄筋の呼び径	D13	70	70	80	80	90	90	90	80	90	95	110
	D16								85	90	95	115
	D19								85	90	100	115
	D22								90	95	100	120
	D25								95	95	105	120
	D29								95	100	105	125
	D32	100	100	110	125							
	D35	95	100	105	110	130						
	D38	95	105	105	115	130						
	D41	75	75	85	95	100	105	110	115	135		
	D51	80	85	85	90	100	105	105	115	120	125	140

※鉄筋種類がSD345, SD295以外、プレート材質がSM490以外、コンクリート強度が30N/mm²以上の場合、審査証明の詳細に従う。

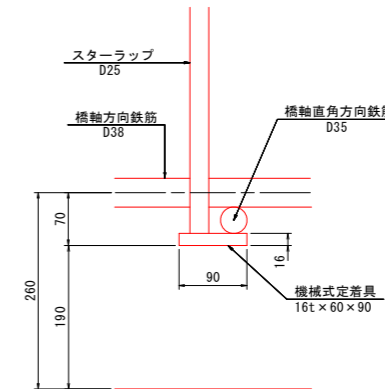
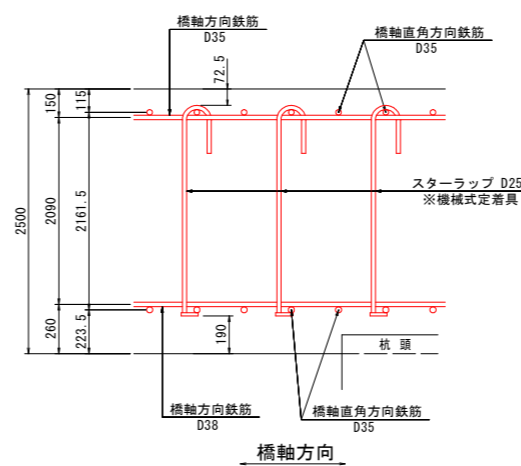
適用範囲(せん断補強鉄筋または中間帯鉄筋)

呼び名	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	D51	プレート材質
鉄筋の種類	SD295	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S35C, S45C
	SD345	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S35C, S45C
	SD390	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S45C
	SD490	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	SM490, S45C

配置上の留意点

※機械式定着具のプレートおよびフックは掛けられる鉄筋と直交するようにする。

底板部スターラップ詳細図

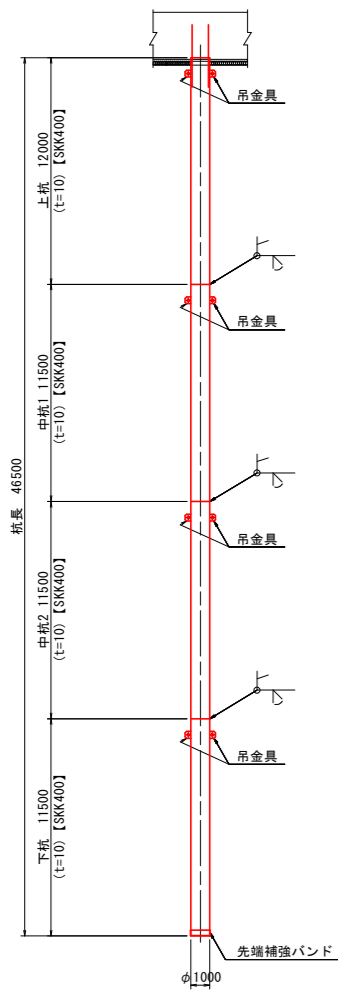


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満たすこと。
1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

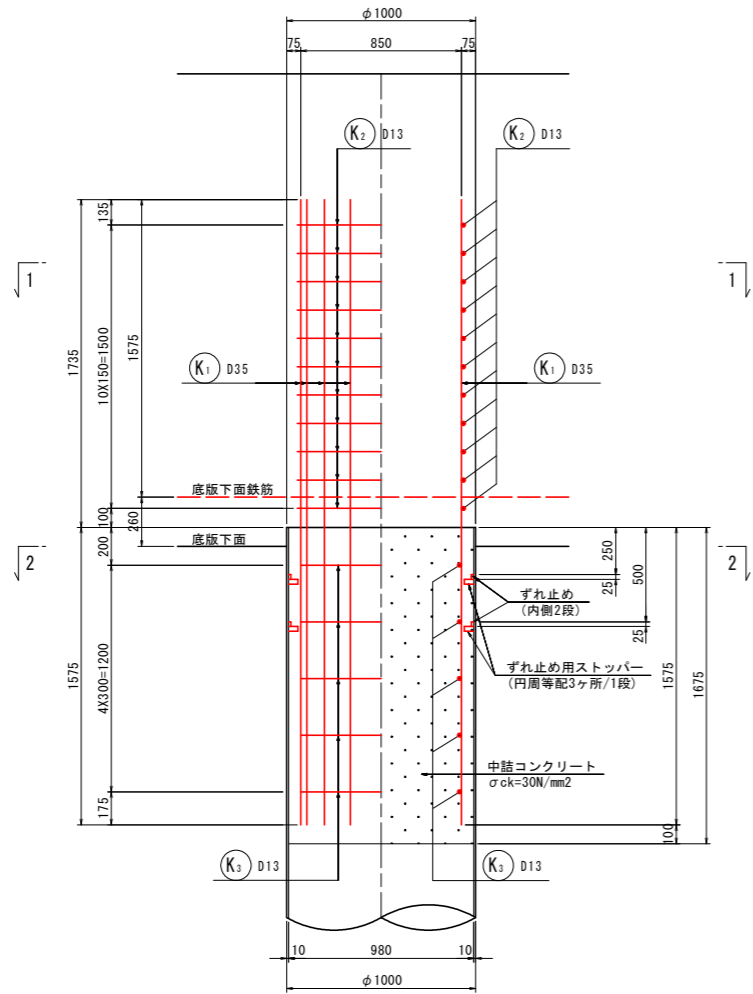
工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P8橋脚配筋図(その7)
縮尺	1:50 図面番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

P8橋脚鋼管杭詳細図 S=1:20

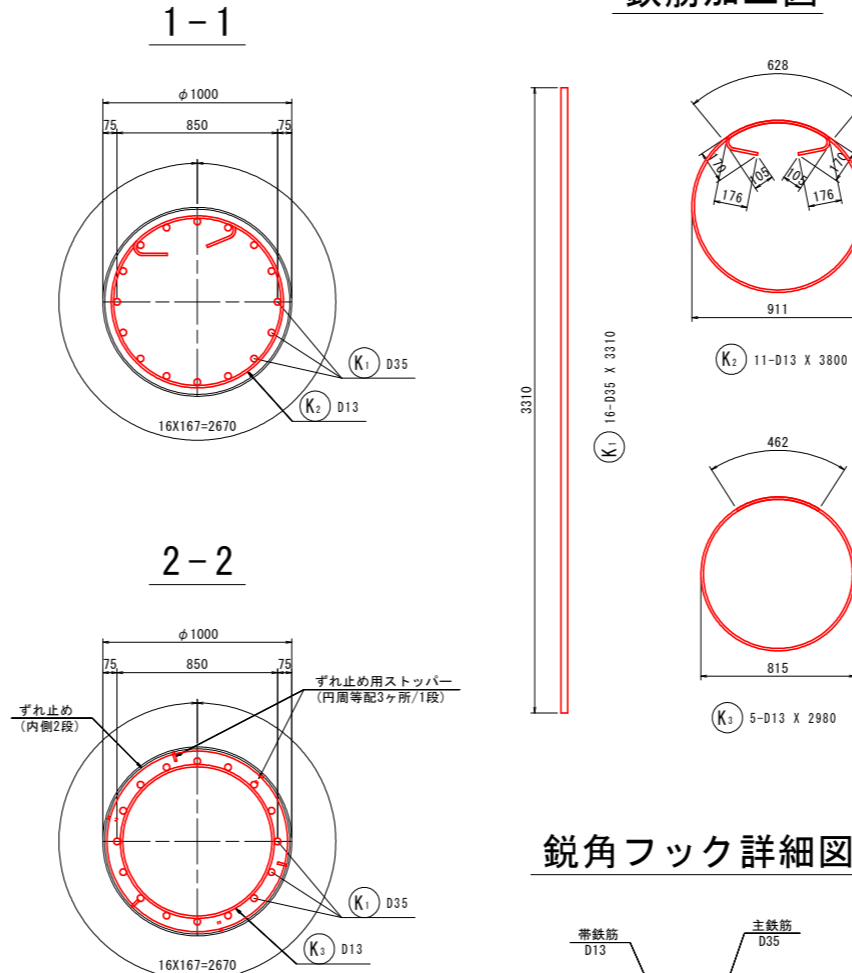
鋼管杭構成図 S=1:200



杭頭処理図



鉄筋加工図



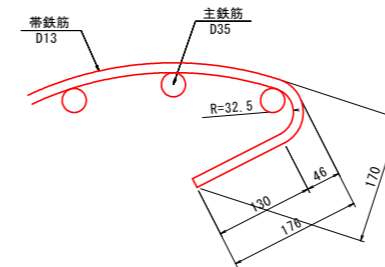
材料表

種別	形状寸法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質量	材質	摘要	
鋼管									
PIPE	φ 1000 x t 10 x 12 000	mm	244	2928	1	2928	SKK400	鋼管本体 上杭	
"	φ 1000 x t 10 x 11 500	mm	244	2806	3	8418	"	中杭1, 2, 下杭	
杭頭・継ぎ手									
PL	PL- 25 x 12 x 3006	kg	2.36	7.09	2	14.18	SS400	ずれ止め	
"	PL- 25 x 9 x 50	"	1.77	0.0885	6	0.53	"	ずれ止めストッパー	
"	PL- 50 x 4.5 x 3065	"	1.77	5.43	3	16.29	"	裏当てリング	
"	PL- 6 x 12 x 30	"	0.565	0.0170	18	0.31	"	ストッパー	
"	PL- 100 x 12 x 120	"	9.42	1.13	8	9.04	SM490A	吊金具	
"	PL- 300 x 12 x 3179	"	28.3	89.97	1	89.97	SS400	先端補強バンド	
鉄筋									
K1	D 35 x 3310	kg	7.51	24.86	16	398	S0345		
K2	D 13 x 3800	"	0.995	3.78	11	42	"		
K3	D 13 x 2980	"	0.995	2.97	5	15	"		
							455 kg		
頭部中詰コンクリート									
V = 1/4 x 0.980 ² x π x 1.675 =							1.263 m ³	σck=30N/mm	

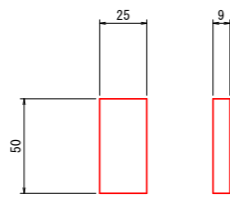
材料集計表

項目	寸法	単位	杭1本当り	数量	摘要
鋼管	φ 1000 x t 10	kg	11346	181536	SKK400
小計				181536	
杭頭鉄筋	D 35	kg	398	6368	S0345
	D 13	"	57	912	"
小計			455	7280	
プレート		kg	121.28	1940	SS400
		"	9.04	145	SM490A
頭部中詰コンクリート		m ³	1.263	20.2	σck=30N/mm2

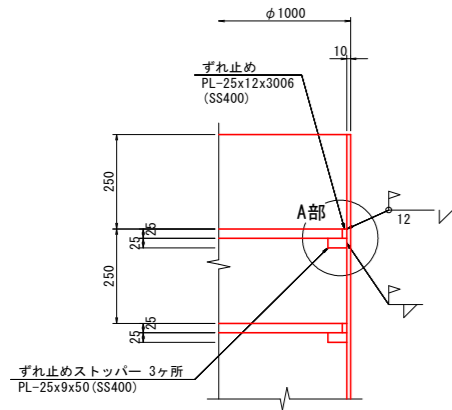
鋭角フック詳細図 S=1:5



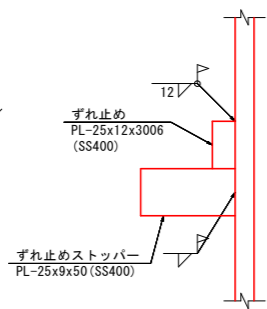
ずれ止めストッパー S=1:2



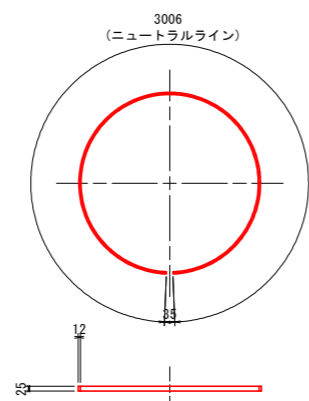
ずれ止め詳細図 S=1:10



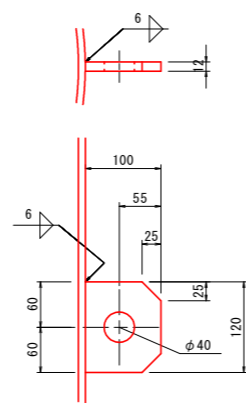
A部詳細図 S=1:2



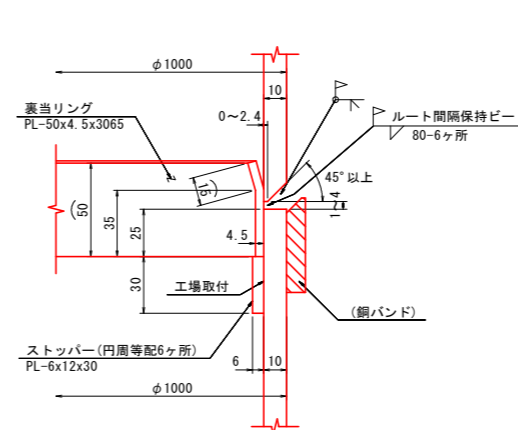
ずれ止め



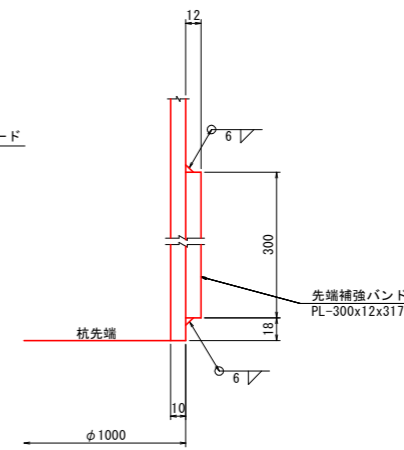
吊金具図 S=1:5



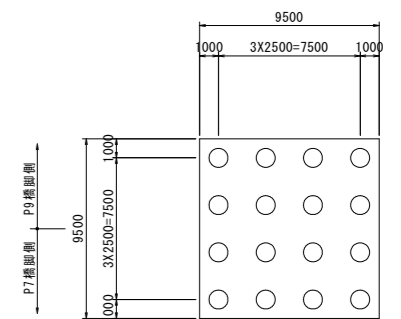
現場継手図 S=1:2



先端補強バンド詳細図 S=1:3



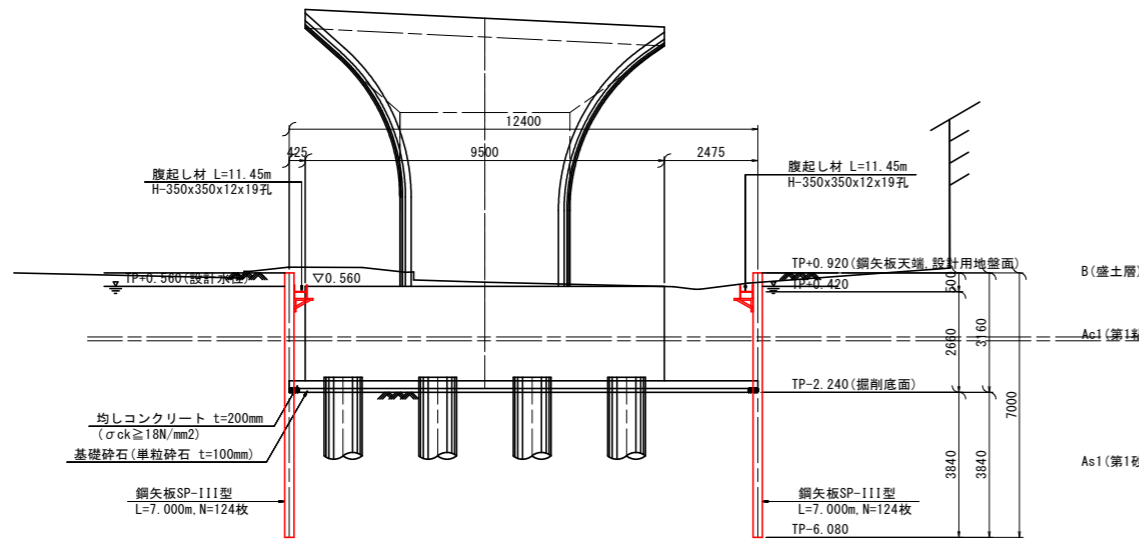
杭配置図 S=1:200



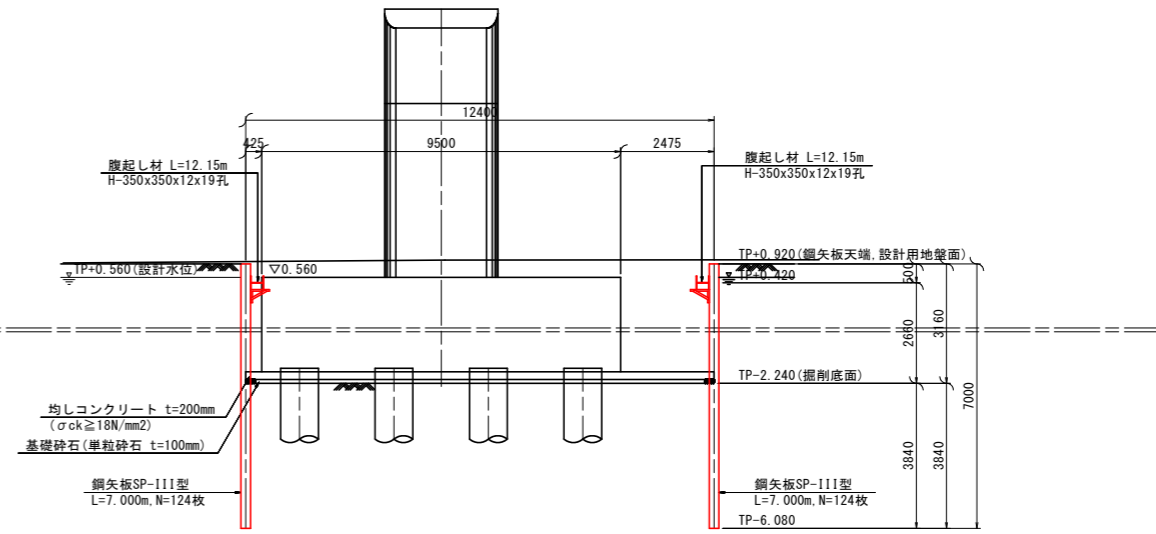
「本図面は新JISA0101(2003)に基づき作成した図面である」(外形寸法)

P8橋脚土留工詳細図 S=1:100

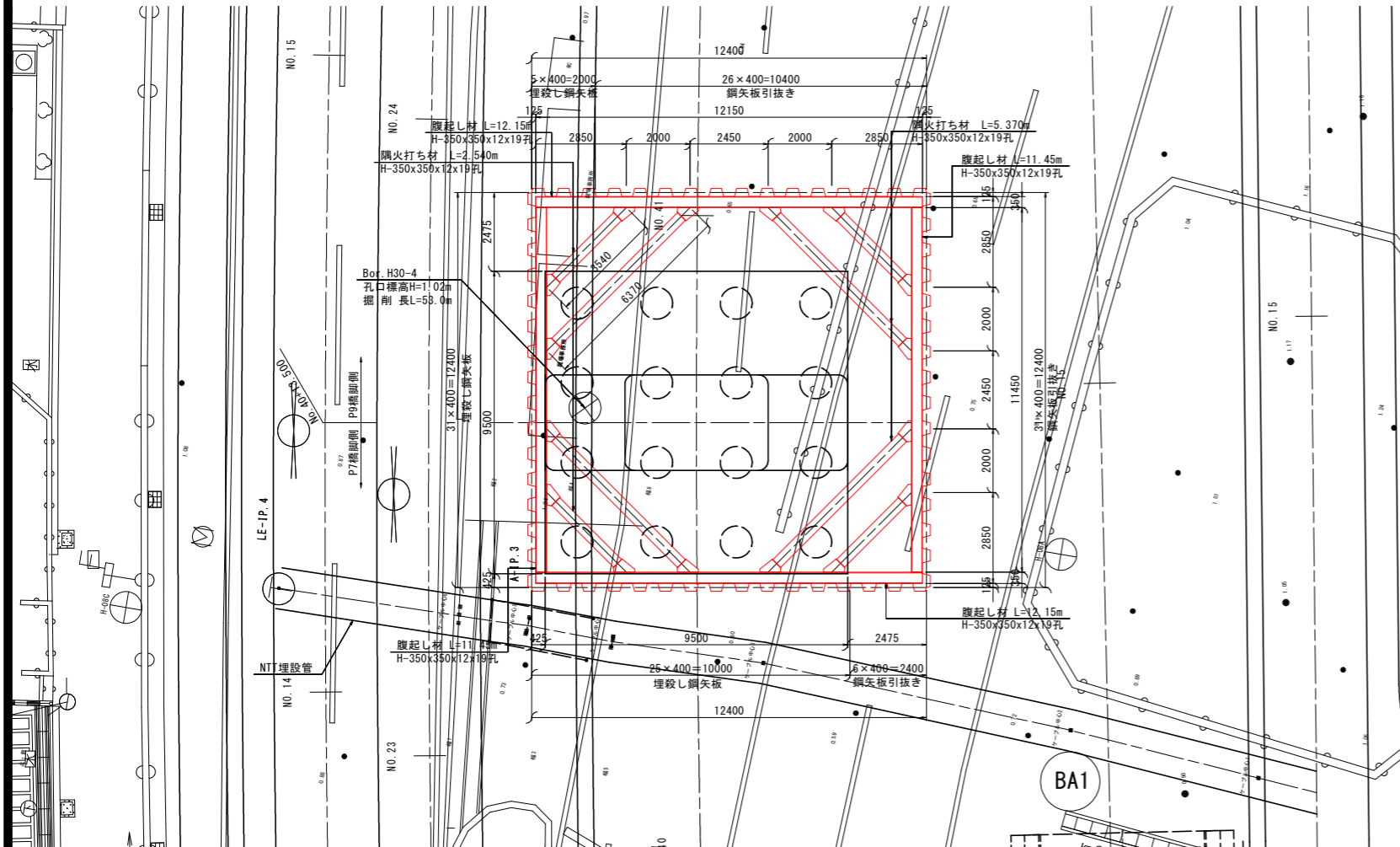
正面図



側面図



平面図



仮設土留工数量表

種別	鋼材形式	部材長 (mm)	本数 (枚)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/m)	質量 (kg)	摘要
鋼矢板	111型	7000	63	60.0	420.0	26460	SY295
"	111型(埋殺し分)	7000	61	60.0	420.0	25620	"
小計						52080	kg
腹起し材	H-350×350×12×19孔	12150	2	150.0	1822.5	3645	SS400 加工材
"	"	11450	2	150.0	1717.5	3435	"
隅火打ち材	H-350×350×12×19孔	2540	4	150.0	381.0	1524	SS400 加工材
"	"	5370	4	150.0	805.5	3222	"
小計						11826	kg
副部材 A		11826 × 0.22				= 2602	kg
副部材 B		11826 × 0.04				= 473	kg
合計						14901	kg

注) 隅火打ち材は隅火打ち実長-1.0m(火打受ピース)を差し引いた長さである。

土質定数一覧表

地層名	記号	層厚 (m)	設計N値	単位重量 γ (kN/m ³)	粘着力 C (kN/m ²)	せん断抵抗角 ϕ (°)	変形係数 $\alpha E0$ (kN/m ²)
盛土層(最上層)	B	1.700	15	20	—	40.0	42000
第1砂質土層	Ac1	0.100	5	16	35	—	14000
第2粘性土層	As1	7.200	10	17	—	33.0	22900
第2粘性土層	Ac2-1	7.000	6	18.1	44	—	20200

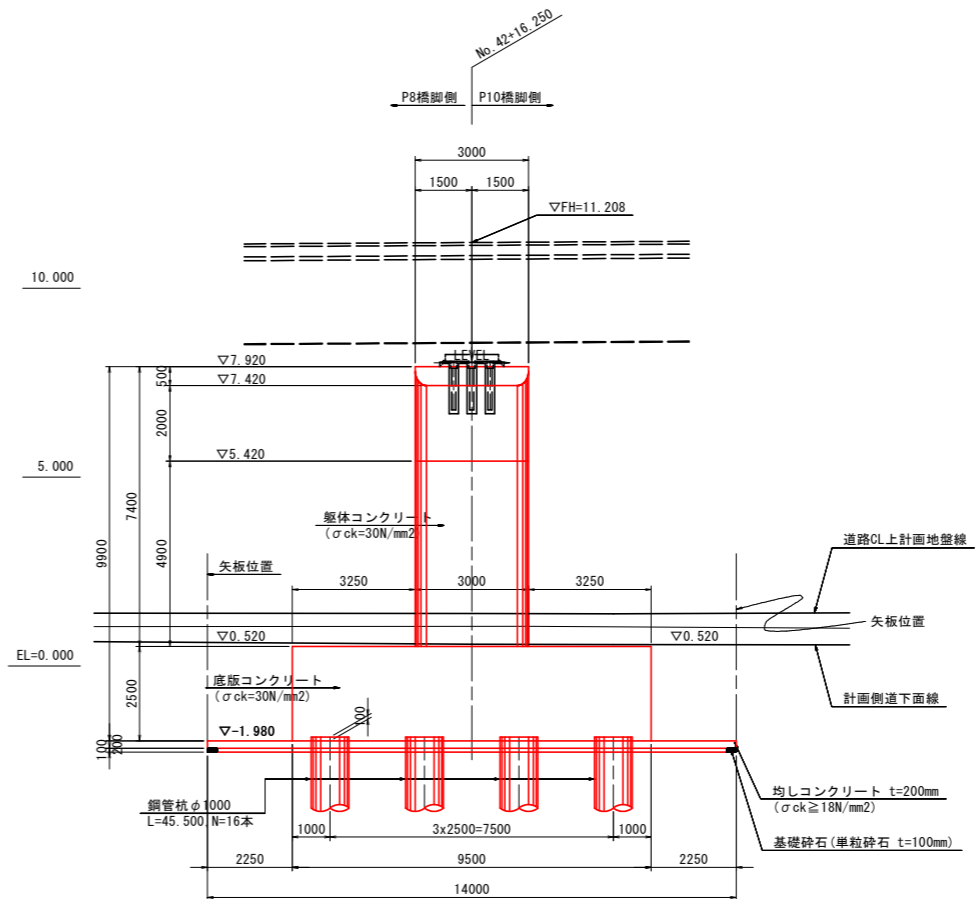
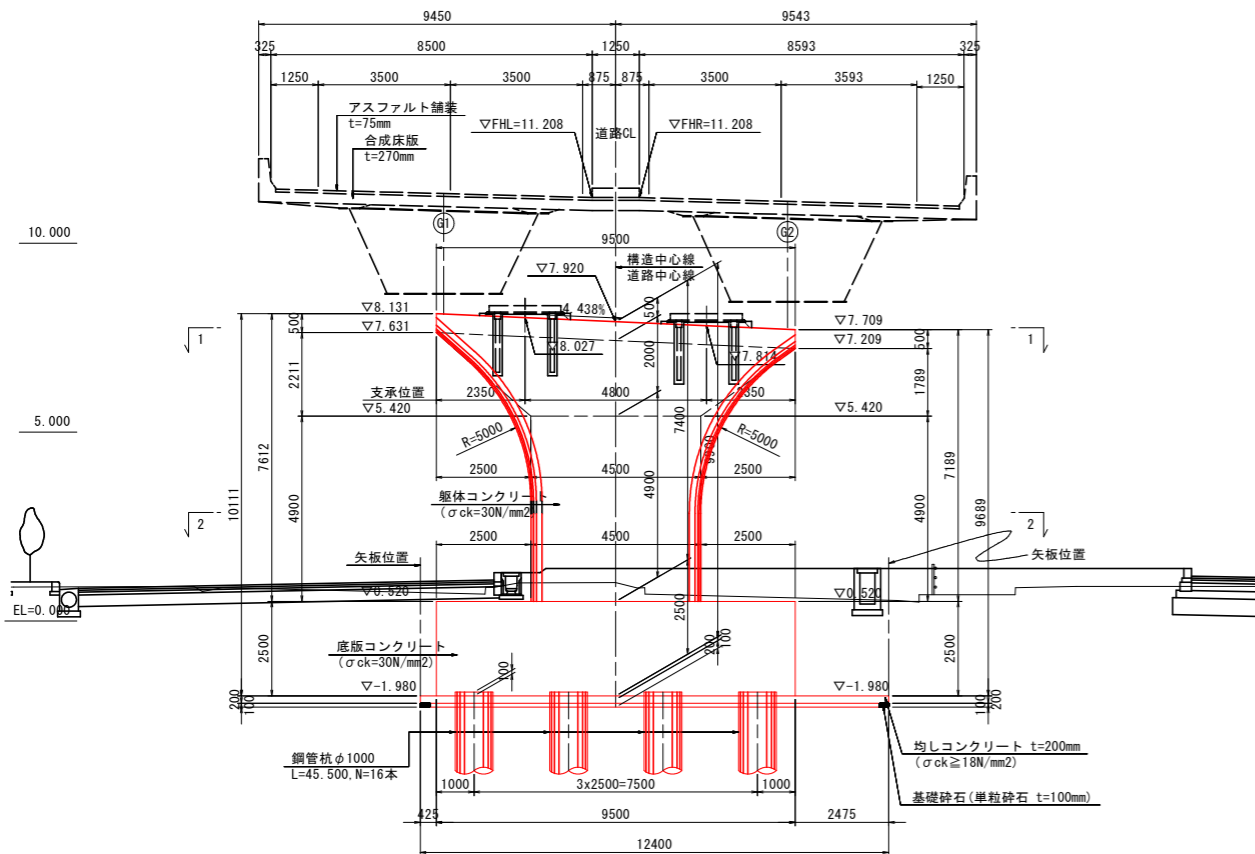
縮小版 12/24

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P8橋脚土留工詳細図
縮尺	1:100 図面番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

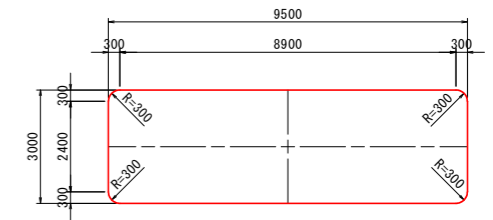
P9橋脚構造図 S=1:100

正面図

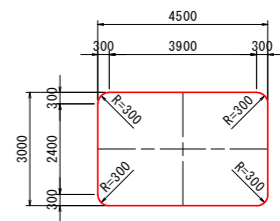
側面図



面取り部詳細図 (1-1)



(2-2)



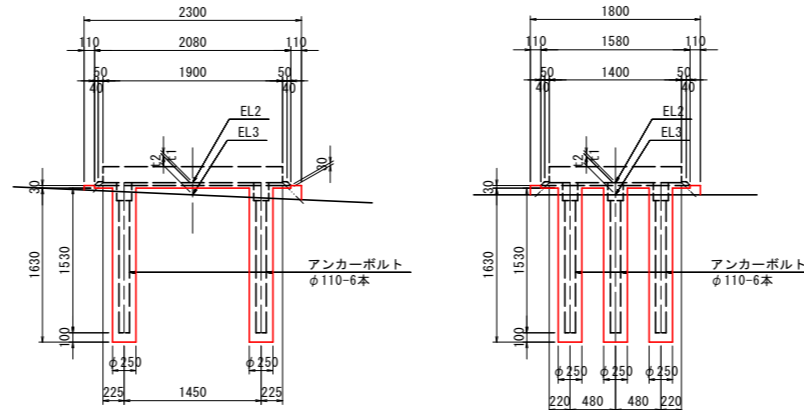
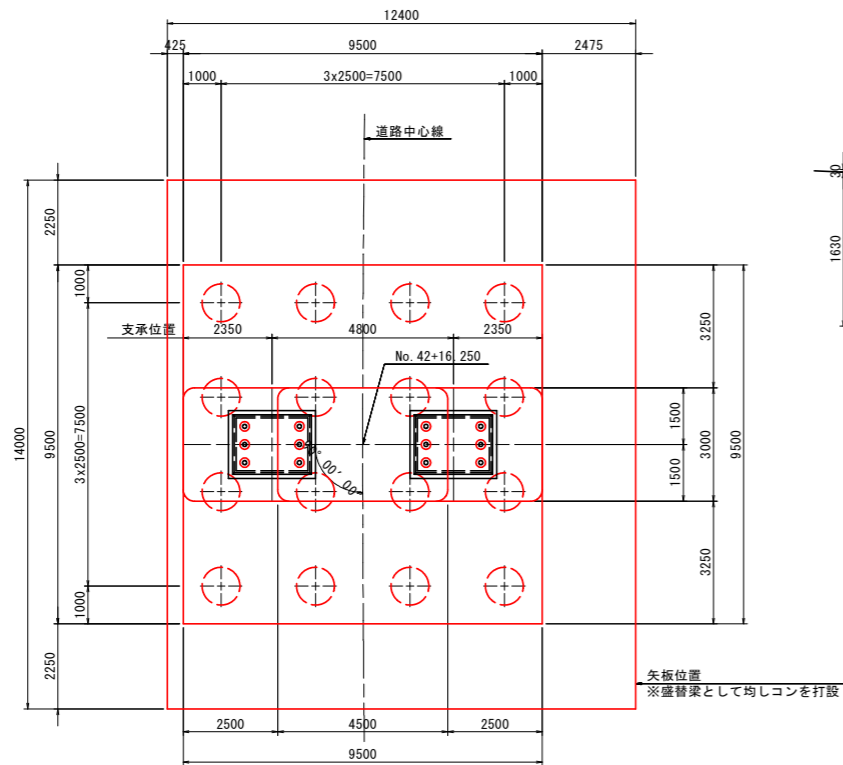
支承箱抜き詳細図 S=1:40

平面図

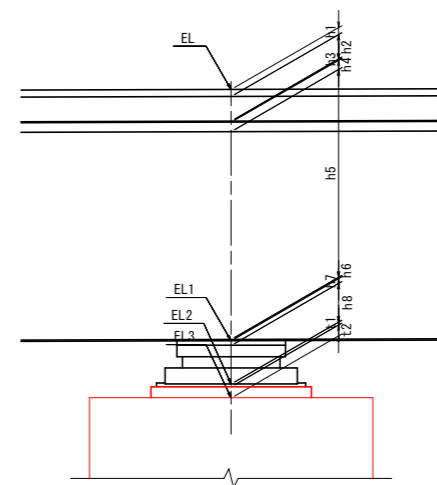
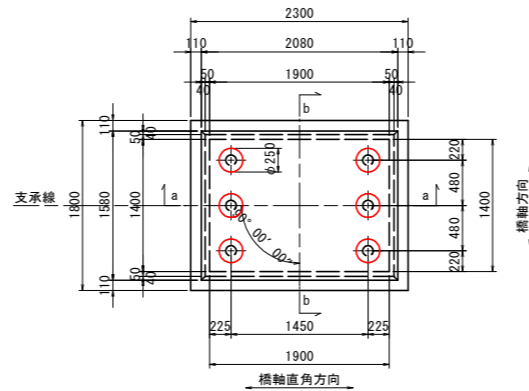
a-a

b-b

支承位置断面図 S=1:40



平面図



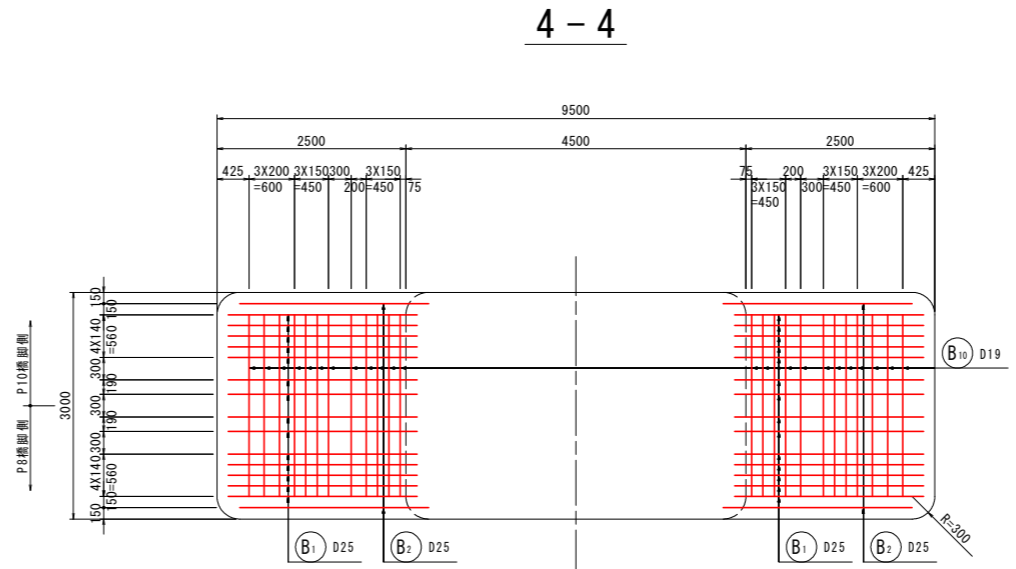
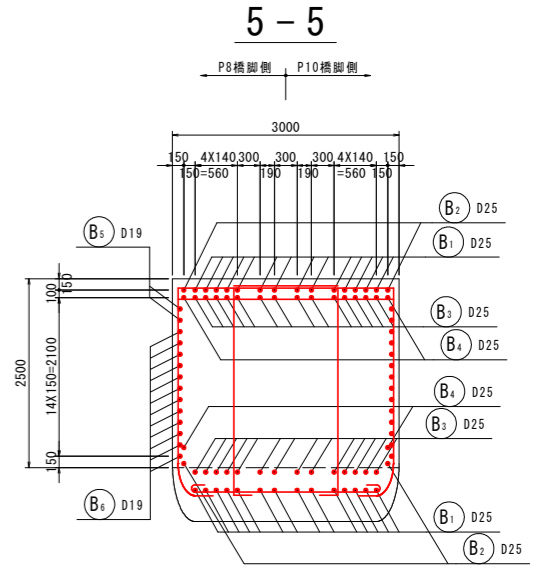
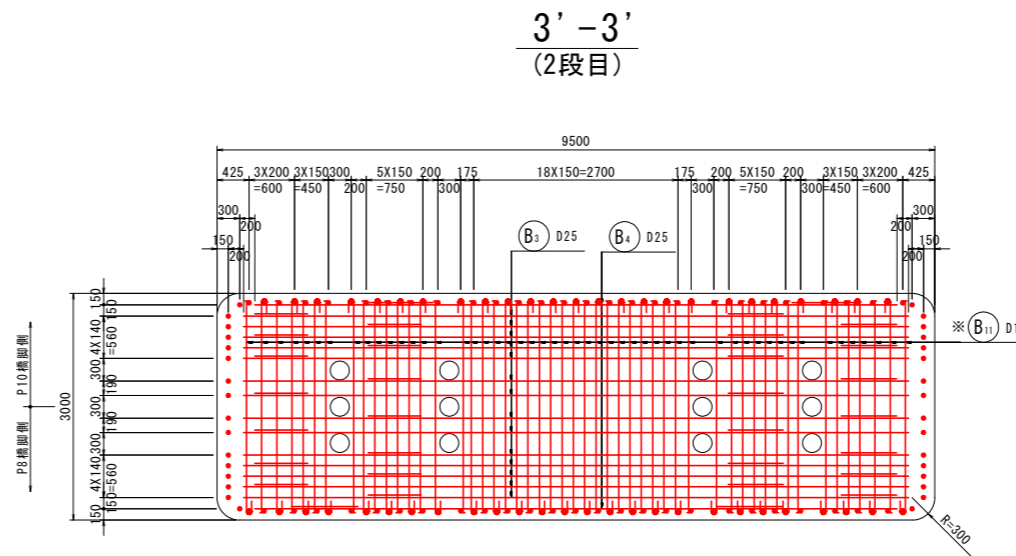
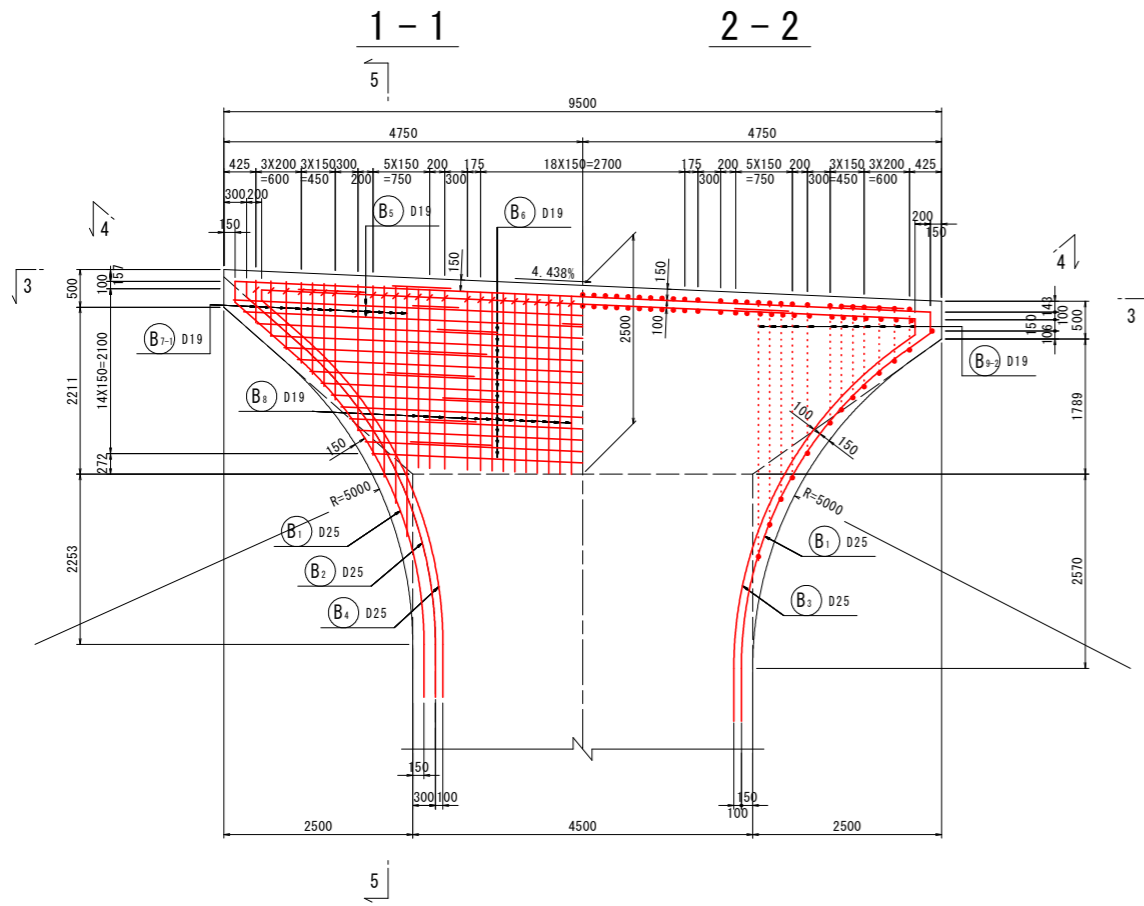
構造高表 (P9上)

	G1	G1支承部	G2支承部	G2
路面計画高	EL 11.312	11.255	11.160	11.103
舗装厚	h1 0.075	0.075	0.075	0.075
床版高	h2 0.270	0.270	0.270	0.270
調整コンクリート厚	h3 0.013	-	-	0.016
ハンチ高	h4 0.100	-	-	0.100
主桁高	h5 2.200	-	-	2.200
下フランジ厚	h6 0.019	-	-	0.019
下フランジ下面高	EL1 8.635	8.635	8.422	8.422
ソールプレート厚	h7 -	0.048	0.049	-
支承高	h8 -	0.430	0.430	-
支承設置高	EL2 -	8.157	7.943	-
調整モルタル厚	t1 -	0.030	0.030	-
台座コンクリート厚	t2 -	0.100	0.099	-
下部工天端高	EL3 -	8.027	7.814	-

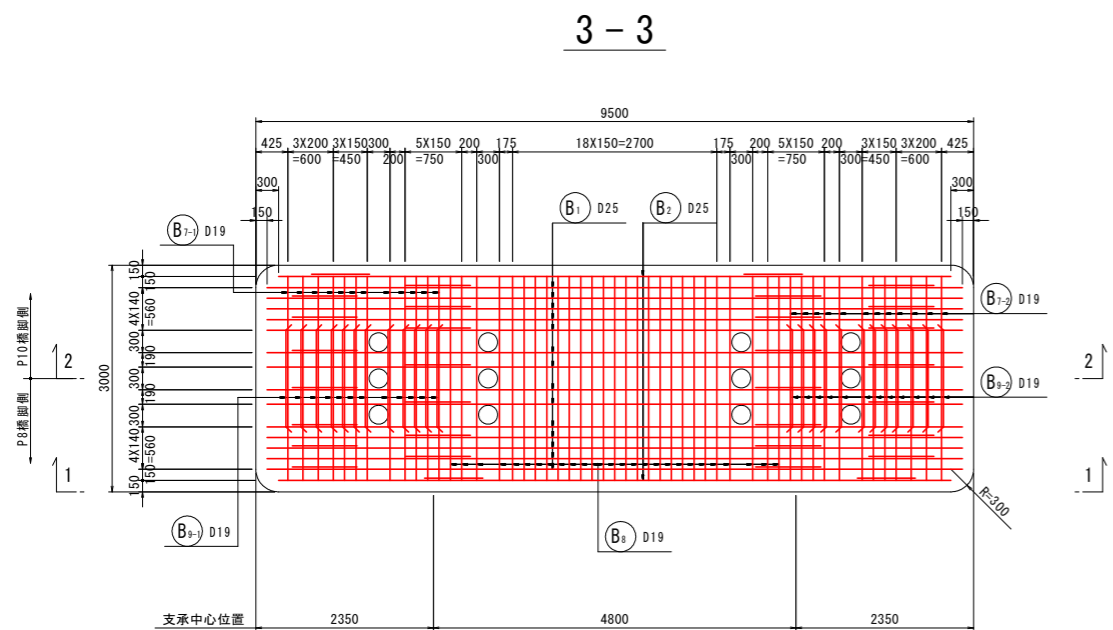
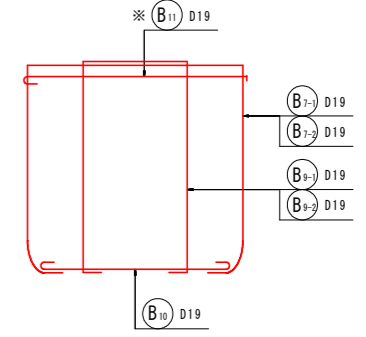
縮小版 13/24

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P9橋脚構造図
縮尺	図示 図面番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

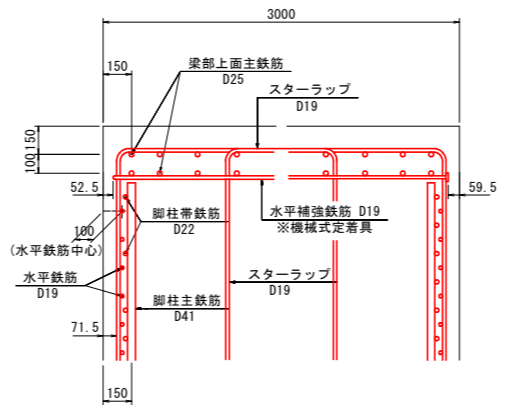
P9橋脚配筋図(その1) S=1:50



スターラップ組立図



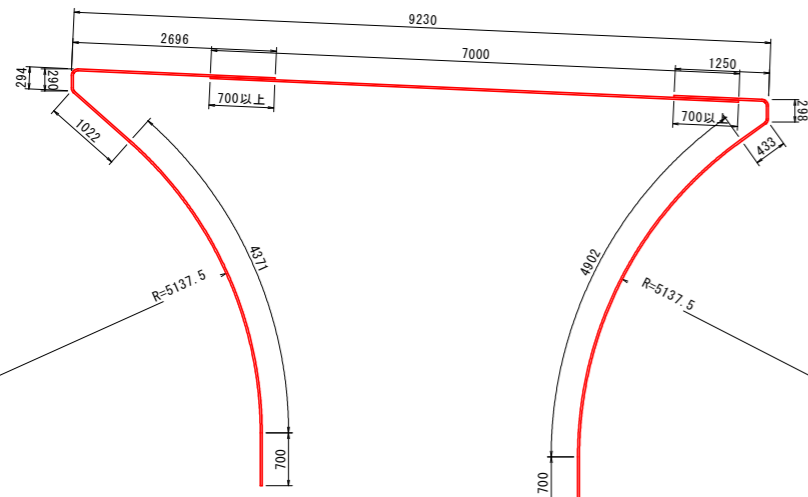
梁部かぶり詳細図



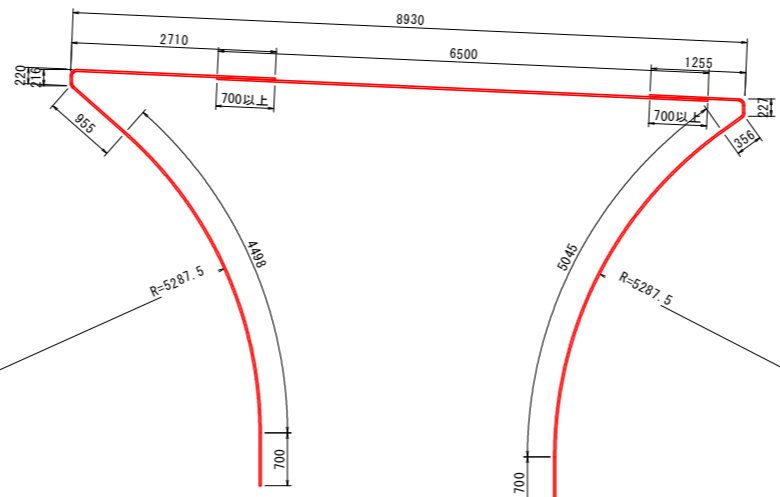
注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳理 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P9橋脚配筋図(その1)
縮尺	1:50 図番番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

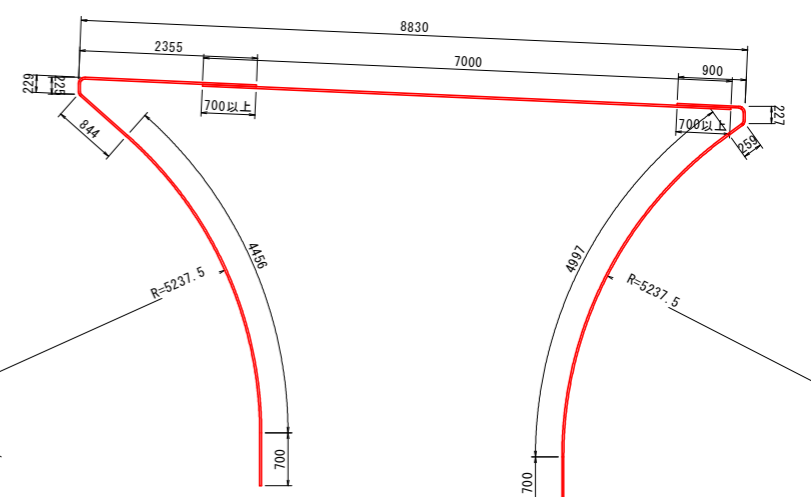
P9橋脚配筋図(その2) S=1:50



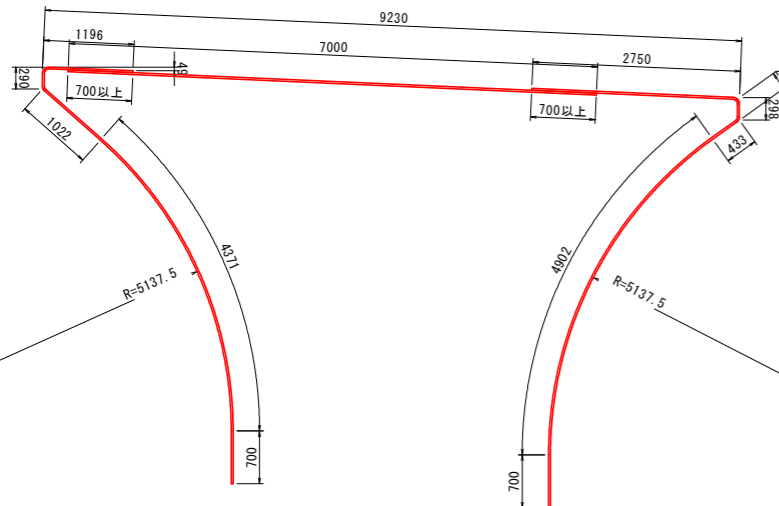
Ⓑ₁₋₁ 7-D25 X 9000 Ⓑ₁₋₂ 7-D25 X 7000 Ⓑ₁₋₃ 7-D25 X 7500



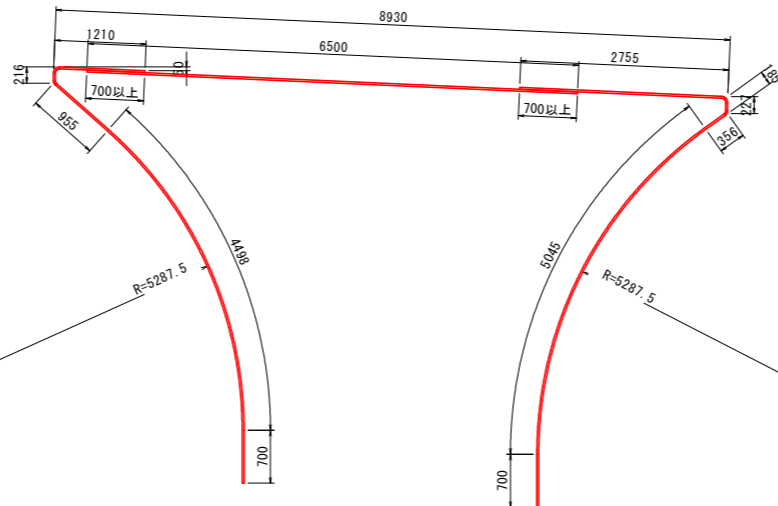
Ⓑ₂₋₁ 1-D25 X 9000 Ⓑ₂₋₂ 1-D25 X 6500 Ⓑ₂₋₃ 1-D25 X 7500



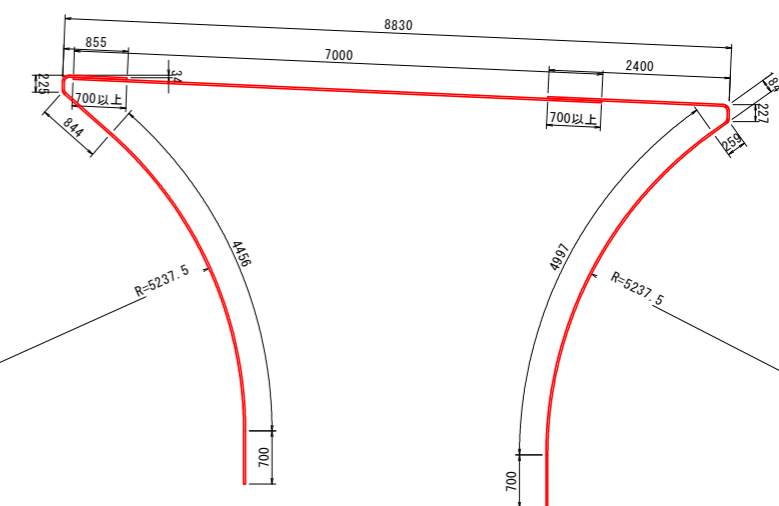
Ⓑ₃₋₁ 7-D25 X 8500 Ⓑ₃₋₂ 7-D25 X 7000 Ⓑ₃₋₃ 7-D25 X 7000



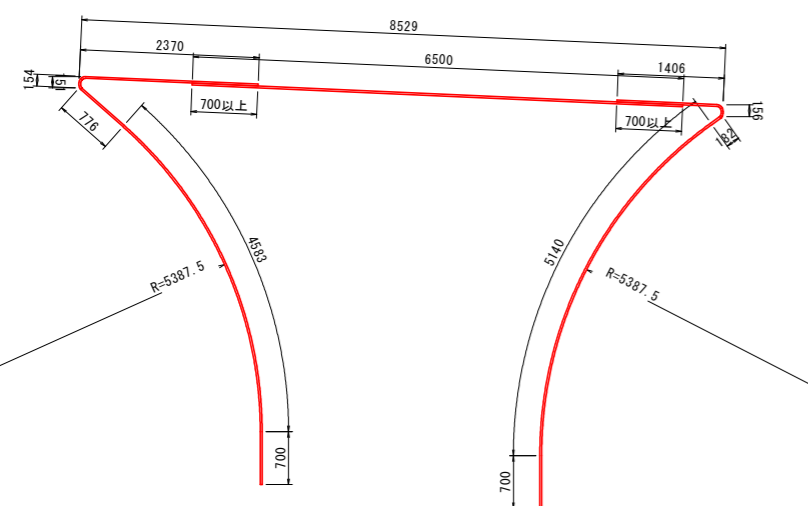
Ⓑ₁₋₄ 7-D25 X 7500 Ⓑ₁₋₅ 7-D25 X 7000 Ⓑ₁₋₆ 7-D25 X 9000



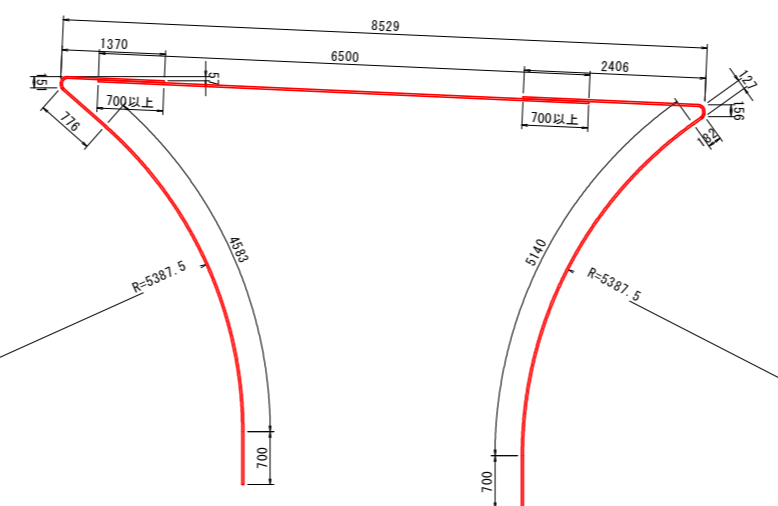
Ⓑ₂₋₄ 1-D25 X 7500 Ⓑ₂₋₅ 1-D25 X 6500 Ⓑ₂₋₆ 1-D25 X 9000



Ⓑ₃₋₄ 7-D25 X 7000 Ⓑ₃₋₅ 7-D25 X 7000 Ⓑ₃₋₆ 7-D25 X 8500



Ⓑ₄₋₁ 1-D25 X 8500 Ⓑ₄₋₂ 1-D25 X 6500 Ⓑ₄₋₃ 1-D25 X 7500



Ⓑ₄₋₄ 1-D25 X 7500 Ⓑ₄₋₅ 1-D25 X 6500 Ⓑ₄₋₆ 1-D25 X 8500

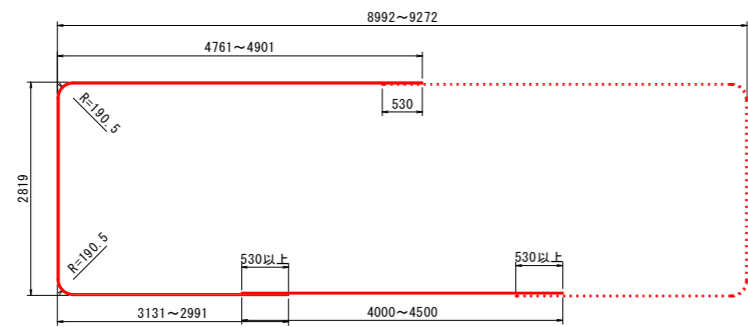
加工筋曲げ半径	
	曲げ半径(内側)
SD345	2.5φ
SD490	3.5φ

縮小版 15/24

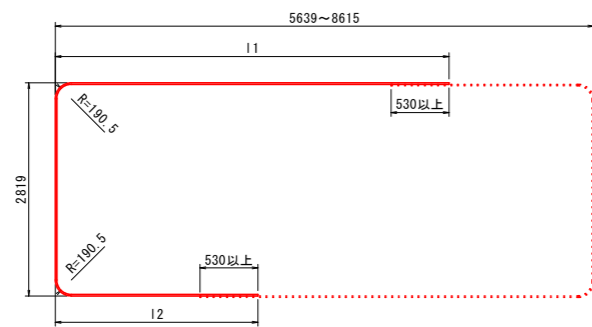
注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P9橋脚配筋図(その2)		
縮尺	1:50	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

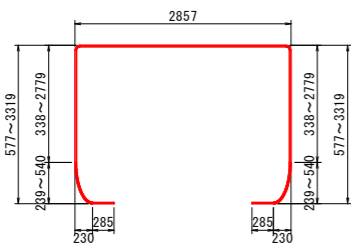
P9橋脚配筋図(その3) S=1:50



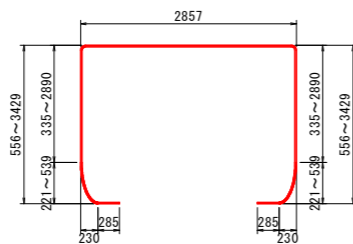
B5-1 4-D19 X 10500 (平均長)
B5-2 2-D19 X 4250 (平均長)



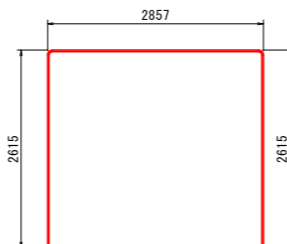
B6 24-D19 X 10460 (平均長)



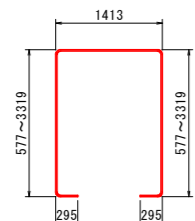
B7-1 12-D19 X 7430



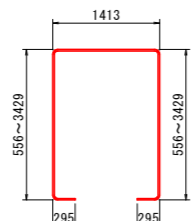
B7-2 12-D19 X 7520



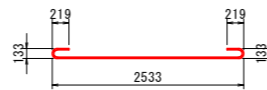
B8 27-D19 X 8000



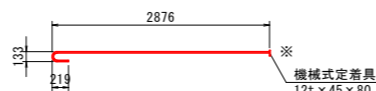
B9-1 12-D19 X 5730 (平均長)



B9-2 12-D19 X 5820 (平均長)



B10 24-D19 X 3070

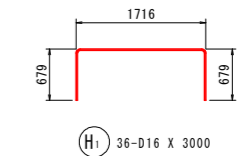
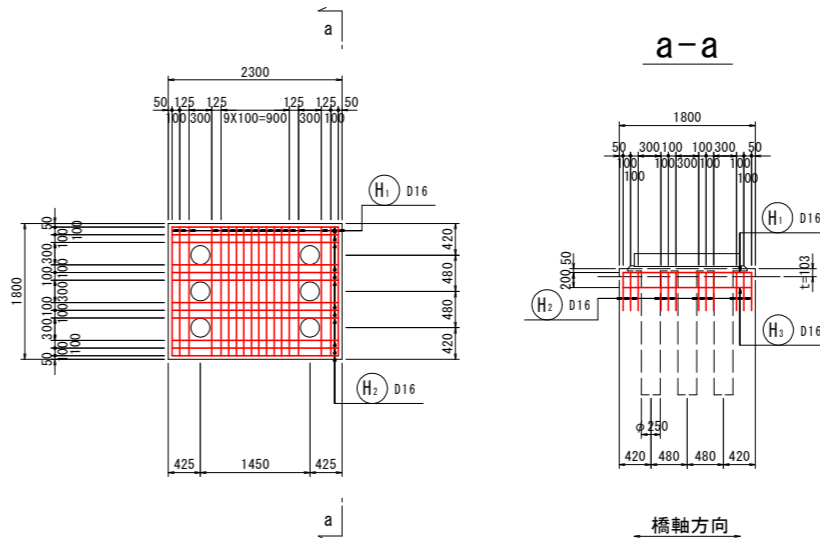


B11 51-D19 X 3150

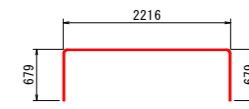
B1 変化鉄筋表

種別	径	本数	I 1	I 2	L
B 6-1	D19	2	5210	1182	9000
-2	D19	6	5210	1682	9500
-3	D19	4	5210	2182	10000
-4	D19	2	6210	1682	10500
-5	D19	4	6210	2182	11000
-6	D19	2	6210	2682	11500
-7	D19	4	6210	3182	12000
平均長		24			10460

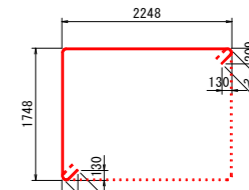
支承部台座コンクリート (N=2カ所)



H1 36-D16 X 3000

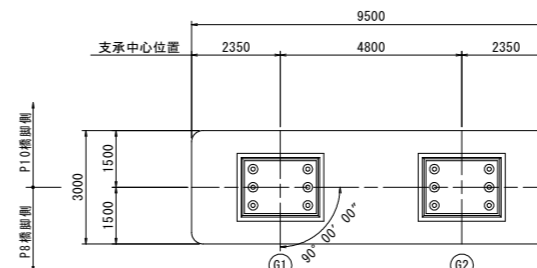


H2 24-D16 X 3500



H3 4-D16 X 4400

支承配置図 S=1:100



加工筋曲げ半径

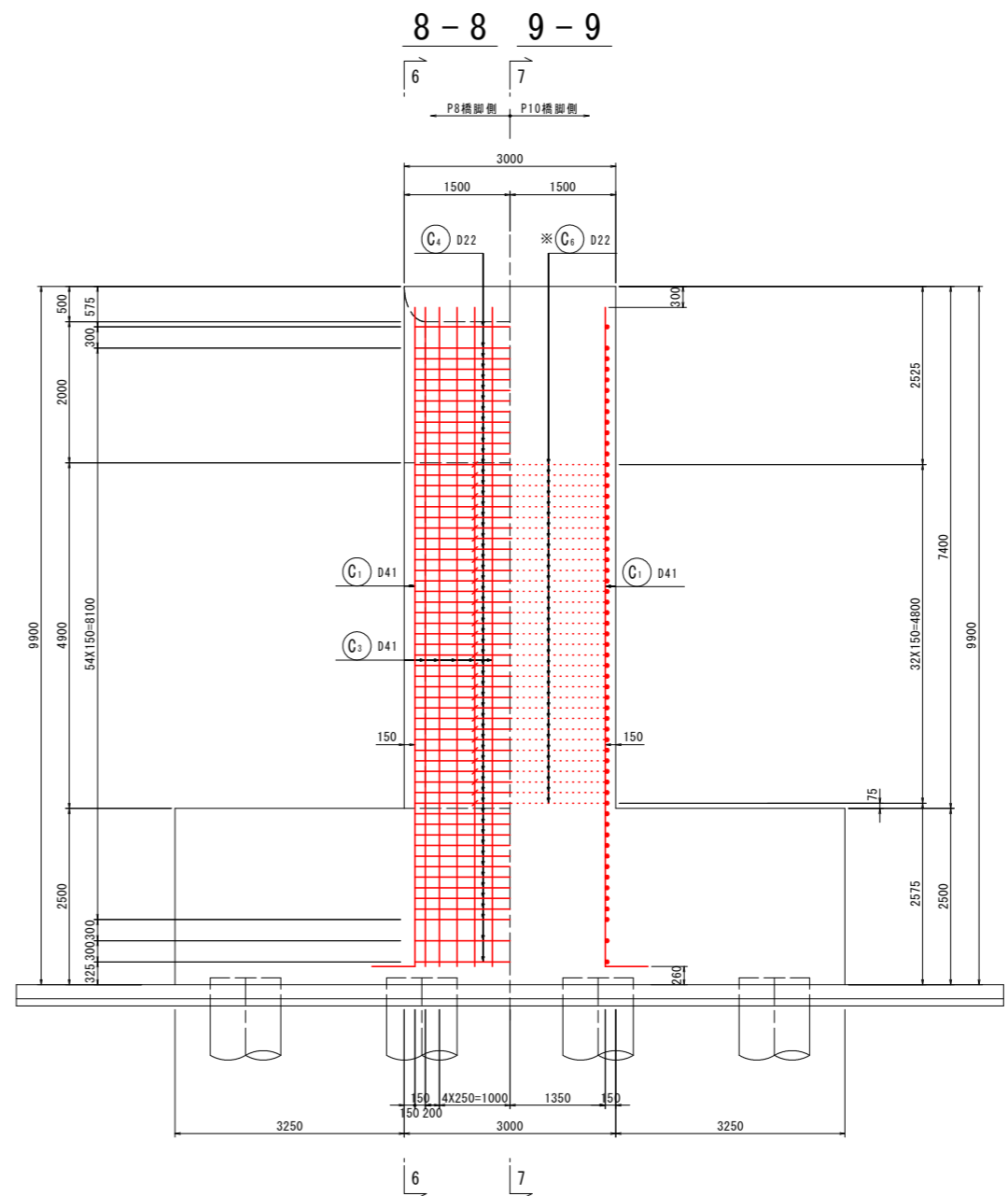
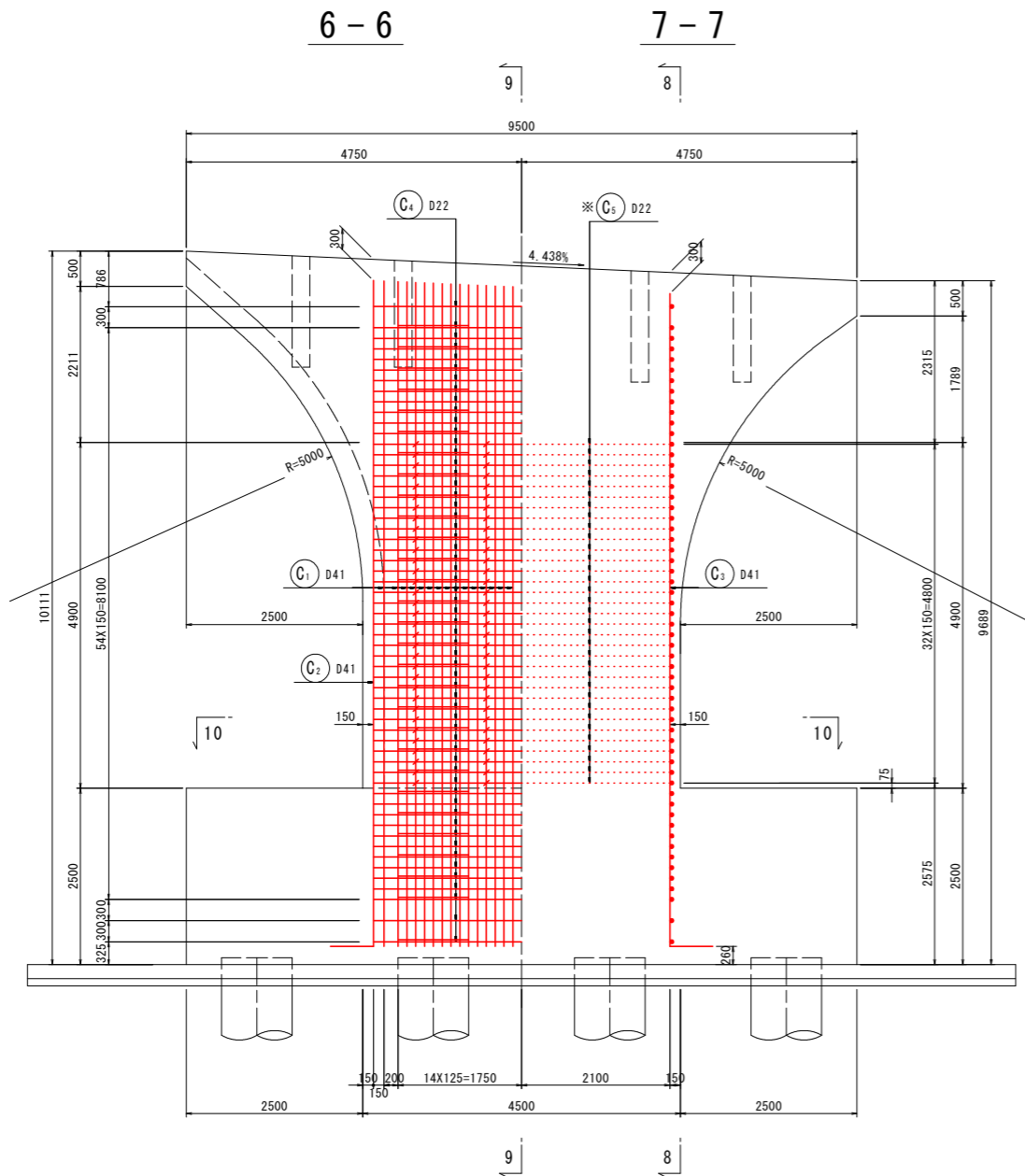
	曲げ半径(内側)
SD345	2.5φ
SD490	3.5φ

縮小版 16/24

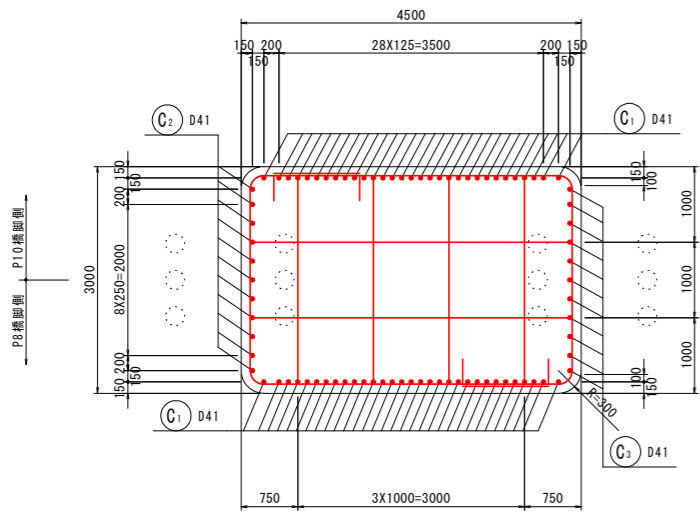
注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P9橋脚配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

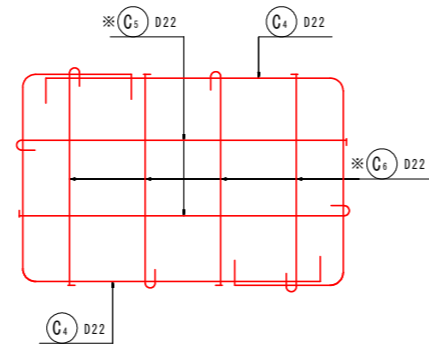
P9橋脚配筋図(その4) S=1:50



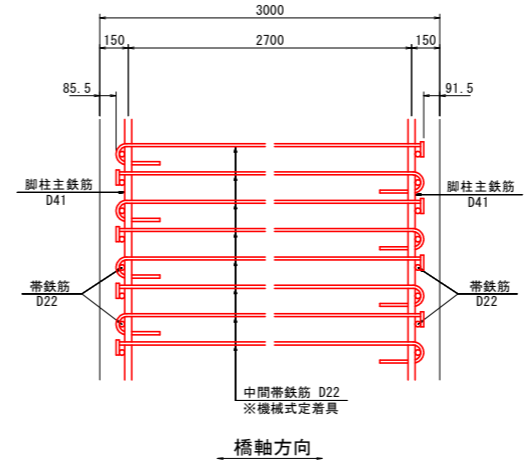
10-10
(断面図)



帯鉄筋組立図



柱部かぶり詳細図



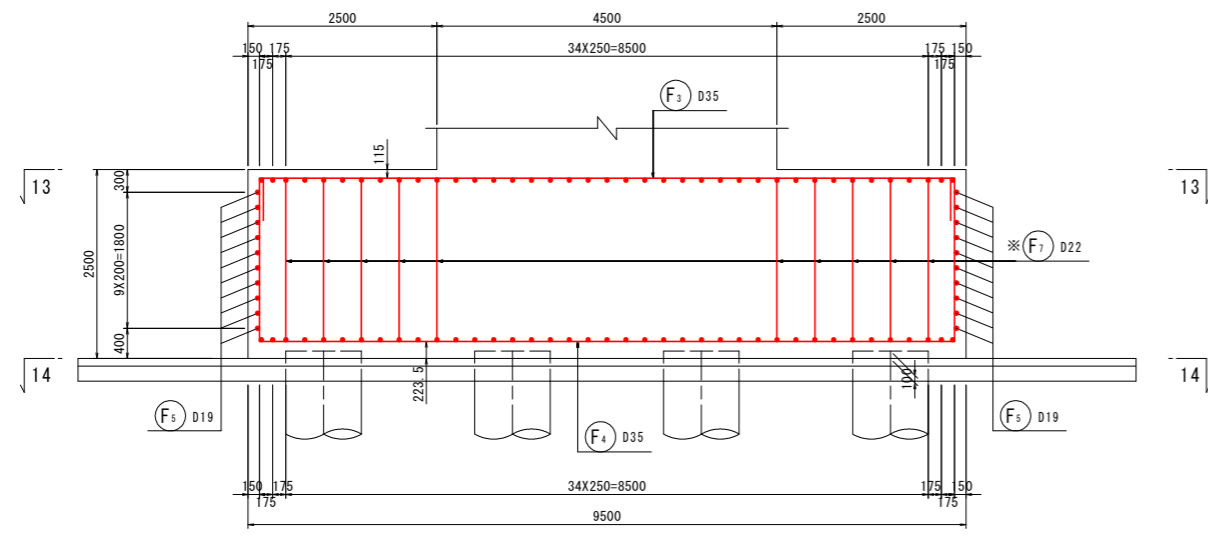
注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

縮小版 17/24

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P9橋脚配筋図(その4)		
縮尺	1:50	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

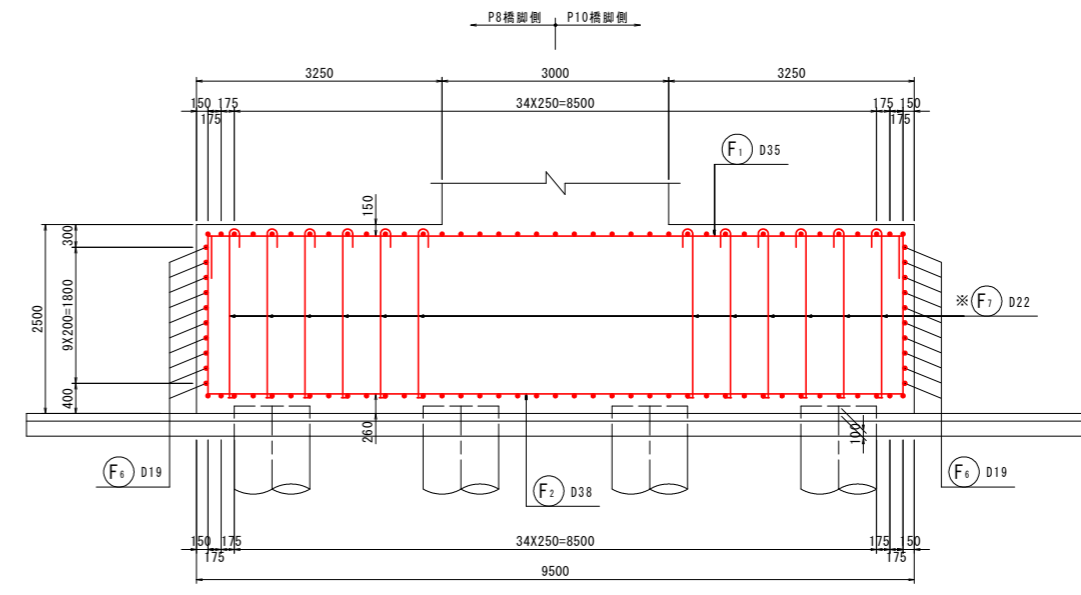
P9橋脚配筋図(その5) S=1:50

11-11



橋軸直角方向

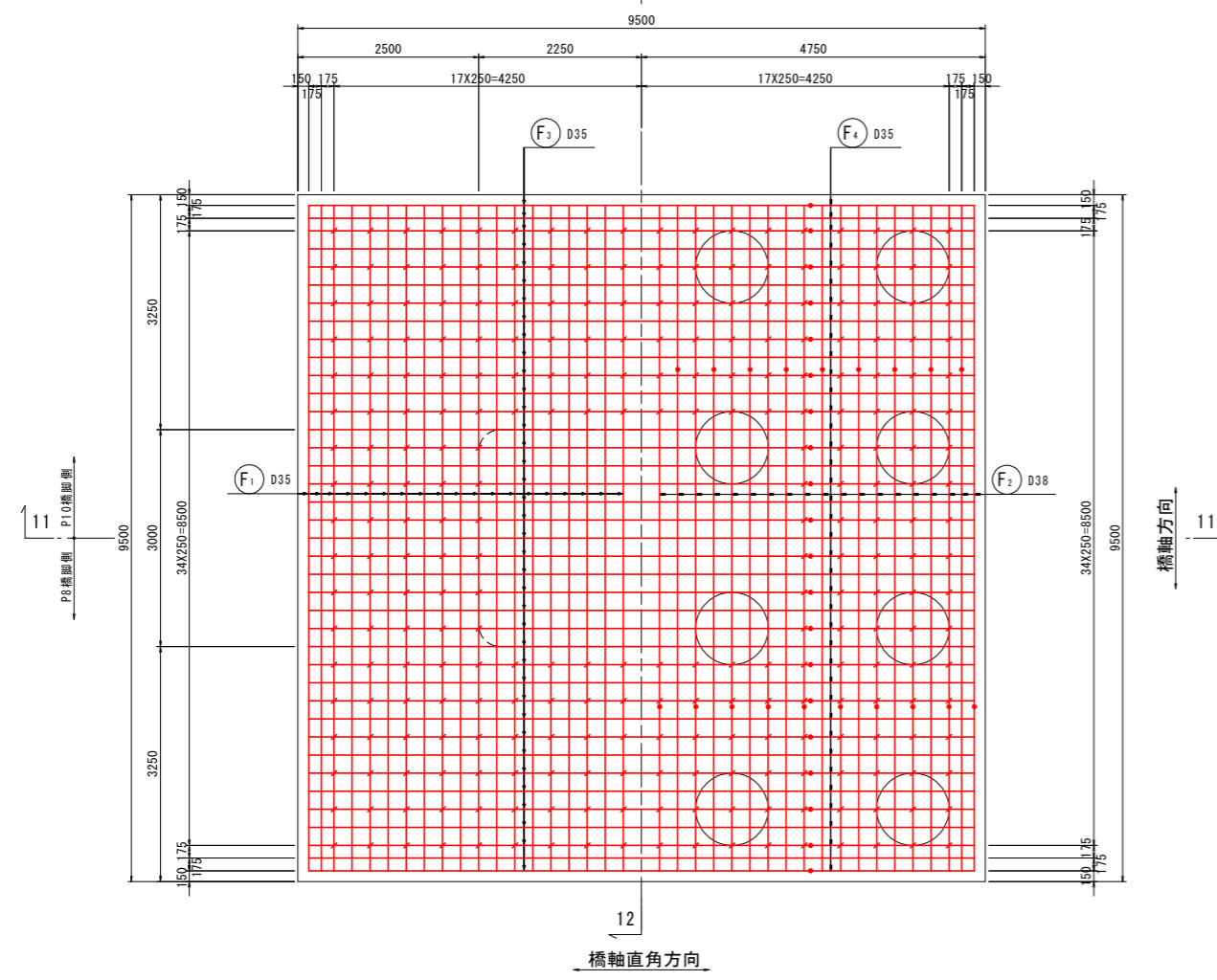
12-12



橋軸方向

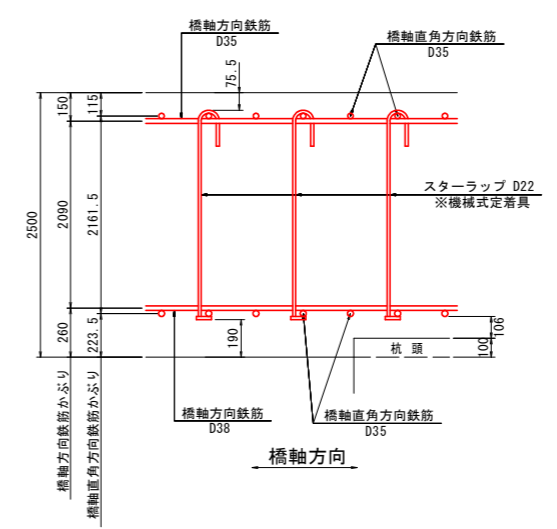
13-13
(上面)

14-14
(下面)



橋軸直角方向

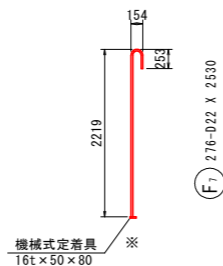
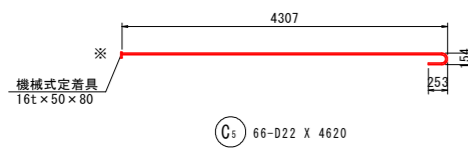
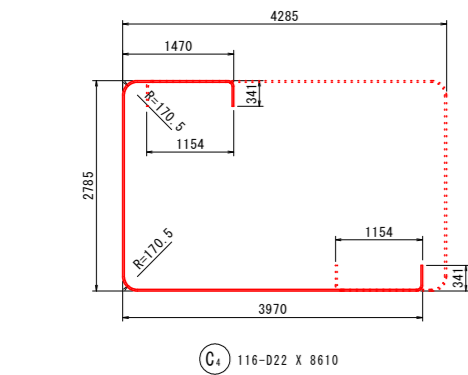
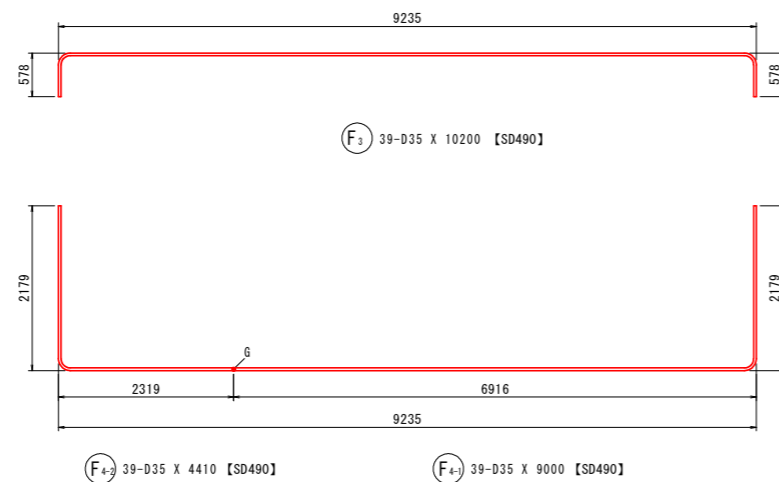
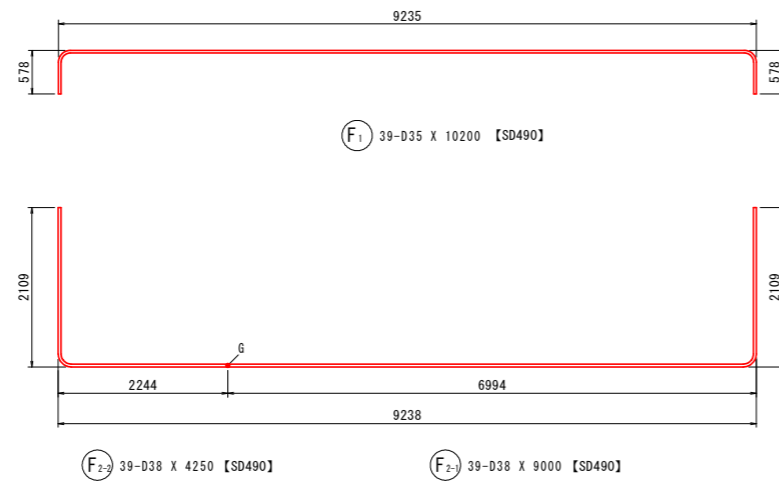
底板部かぶり詳細図



注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P9橋脚配筋図(その5)		
縮尺	1:50	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

P9橋脚配筋図(その6) S=1:50



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
B 1-1	D25	9000	7	3.98	35.82	251	?
B 1-2	D25	7000	7	3.98	27.86	195	—
B 1-3	D25	7500	7	3.98	29.85	209	?
B 1-4	D25	7500	7	3.98	29.85	209	?
B 1-5	D25	7000	7	3.98	27.86	195	—
B 1-6	D25	9000	7	3.98	35.82	251	?
B 2-1	D25	9000	1	3.98	35.82	36	?
B 2-2	D25	6500	1	3.98	25.87	26	—
B 2-3	D25	7500	1	3.98	29.85	30	?
B 2-4	D25	7500	1	3.98	29.85	30	?
B 2-5	D25	6500	1	3.98	25.87	26	—
B 2-6	D25	9000	1	3.98	35.82	36	?
B 3-1	D25	8500	7	3.98	33.83	237	?
B 3-2	D25	7000	7	3.98	27.86	195	—
B 3-3	D25	7000	7	3.98	27.86	195	?
B 3-4	D25	7000	7	3.98	27.86	195	?
B 3-5	D25	7000	7	3.98	27.86	195	—
B 3-6	D25	8500	7	3.98	33.83	237	?
B 4-1	D25	8500	1	3.98	33.83	34	?
B 4-2	D25	6500	1	3.98	25.87	26	—
B 4-3	D25	7500	1	3.98	29.85	30	?
B 4-4	D25	7500	1	3.98	29.85	30	?
B 4-5	D25	6500	1	3.98	25.87	26	—
B 4-6	D25	8500	1	3.98	33.83	34	?
B 5-1	D19	10500	4	2.25	23.63	95	□
B 5-2	D19	4250	2	2.25	9.56	19	— (平均長)
B 6	D19	10460	24	2.25	23.54	565	□ (平均長)
B 7-1	D19	7430	12	2.25	16.72	201	□
B 7-2	D19	7520	12	2.25	16.92	203	□
B 8	D19	8000	27	2.25	18.00	486	□
B 9-1	D19	5730	12	2.25	12.89	155	□ (平均長)
B 9-2	D19	5820	12	2.25	13.10	157	□ (平均長)
B 10	D19	3070	24	2.25	6.91	166	—
B 11	D19	3150	51	2.25	7.09	362	—
5337							
C 4	D22	8610	116	3.04	26.17	3036	□
C 5	D22	4620	66	3.04	14.04	927	—
C 6	D22	3120	132	3.04	9.48	1251	—
5214							
F 5	D19	9780	20	2.25	22.01	440	—
F 6	D19	9780	20	2.25	22.01	440	—
F 7	D22	2530	276	3.04	7.69	2122	—
3002							
H 1	D16	3000	36	1.56	4.68	168	□
H 2	D16	3500	24	1.56	5.46	131	□
H 3	D16	4400	4	1.56	6.86	27	□
326							
合計				D25	2928 kg		
				D22	7336 kg		
				D19	3289 kg		
				D16	326 kg		
総質量					13879 kg		

鉄筋質量表 (SD490)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
C 1	D41	9930	62	10.5	104.27	6465	— (平均長)
C 2	D41	10020	11	10.5	105.21	1157	—
C 3	D41	9840	11	10.5	103.32	1137	—
8759							
F 1	D35	10200	39	7.51	76.60	2987	—
F 2-1	D38	9000	39	8.95	80.55	3141	— (39)
F 2-2	D38	4250	39	8.95	38.04	1484	—
F 3	D35	10200	39	7.51	76.60	2987	—
F 4-1	D35	9000	39	7.51	67.59	2636	— (39)
F 4-2	D35	4410	39	7.51	33.12	1292	—
14527							
(圧接箇所)							
合計 D41				8759 kg			
D38				4625 kg	(39)		
D35				9902 kg	(39)		
総質量				23286 kg	(78)		

機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇所数					
	0<L≤1m	1<L≤2m	2<L≤3m	3<L≤4m	4<L≤5m	5<L≤6m
D13	-	-	-	-	-	-
D16	-	-	-	-	-	-
D19	-	-	-	51	-	-
D22	-	-	276	132	66	-
D25	-	-	-	-	-	-
小計	-	-	276	183	66	-
合計						525

加工筋曲げ半径

	曲げ半径(内側)
SD345	2.5φ
SD490	3.5φ

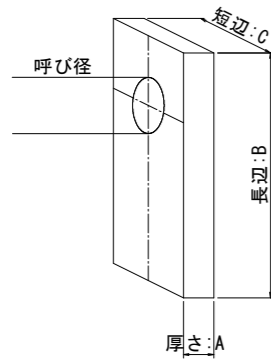
縮小版 19/24

注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

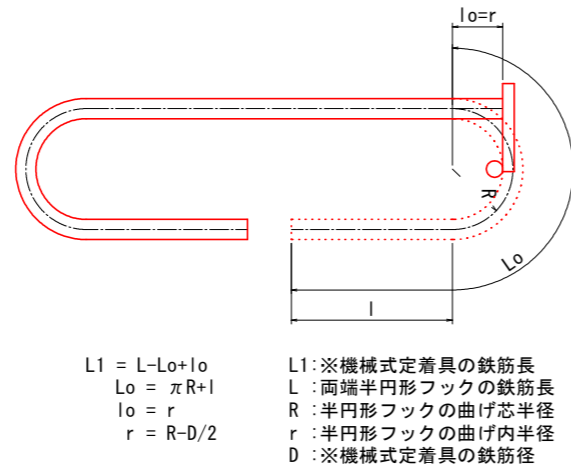
工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着目指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P9橋脚配筋図(その6)		
縮尺	1:50	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

P9橋脚配筋図(その7) S=1:50 (参考図)

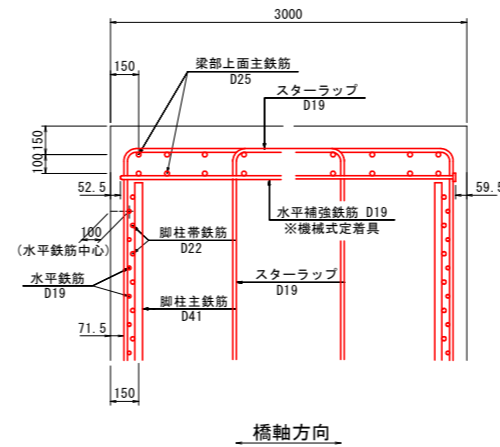
寸法図



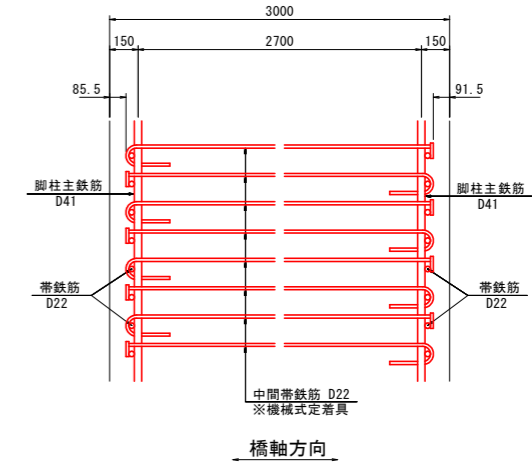
加工仕様



梁部水平補強筋詳細図



柱部中間帯鉄筋詳細図



寸法表

定着プレートの寸法 (SD345, SD295適用)

せん断補強鉄筋呼び径		D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	D51	
標準プレート寸法	A 厚さ	9	9	12	16	16	19	19	22	25	25	32	
	B 長辺	70	70	80	80	90	90	90	-	-	-	-	
	C 短辺	40	40	45	50	60	65	70	80	85	95	120	
掛けられる鉄筋の呼び径	D13	70	70	80	80	90	90	90	80	90	95	110	
	D16								85	90	95	115	
	D19								85	90	100	115	
	D22								90	95	100	120	
	D25								95	95	105	120	
	D29								95	100	105	125	
	D32								100	100	110	125	
	D35								95	100	105	110	130
	D38								95	105	105	115	130
	D41								75	75	85	95	100
D51	80	85	85	90	100	105	105	115	120	125	140		

※鉄筋種類がSD345, SD295以外、プレート材質がSM490以外、コンクリート強度が30N/mm²以上の場合、審査証明の詳細に従う。

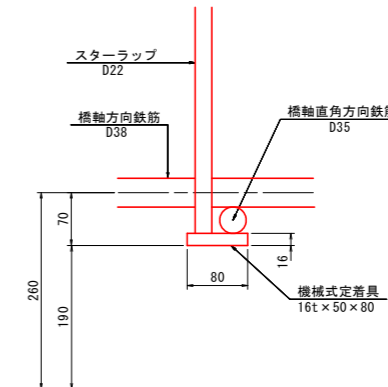
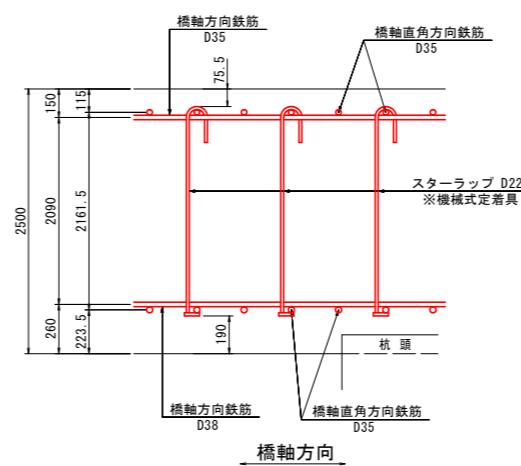
適用範囲(せん断補強鉄筋または中間帯鉄筋)

呼び名	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	D51	プレート材質
鉄筋の種類	SD295	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S35C, S45C
	SD345	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S35C, S45C
	SD390	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S45C
	SD490	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	SM490, S45C

配置上の留意点

※機械式定着具のプレートおよびフックは掛けられる鉄筋と直交するようにする。

底板部スターラップ詳細図

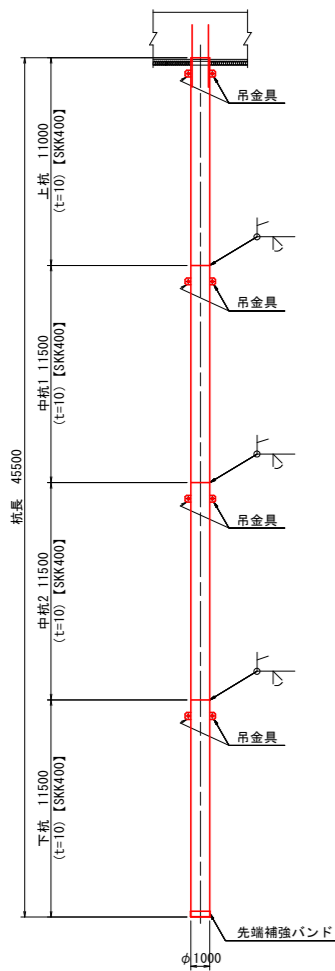


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満たすこと。
 1. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
 注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

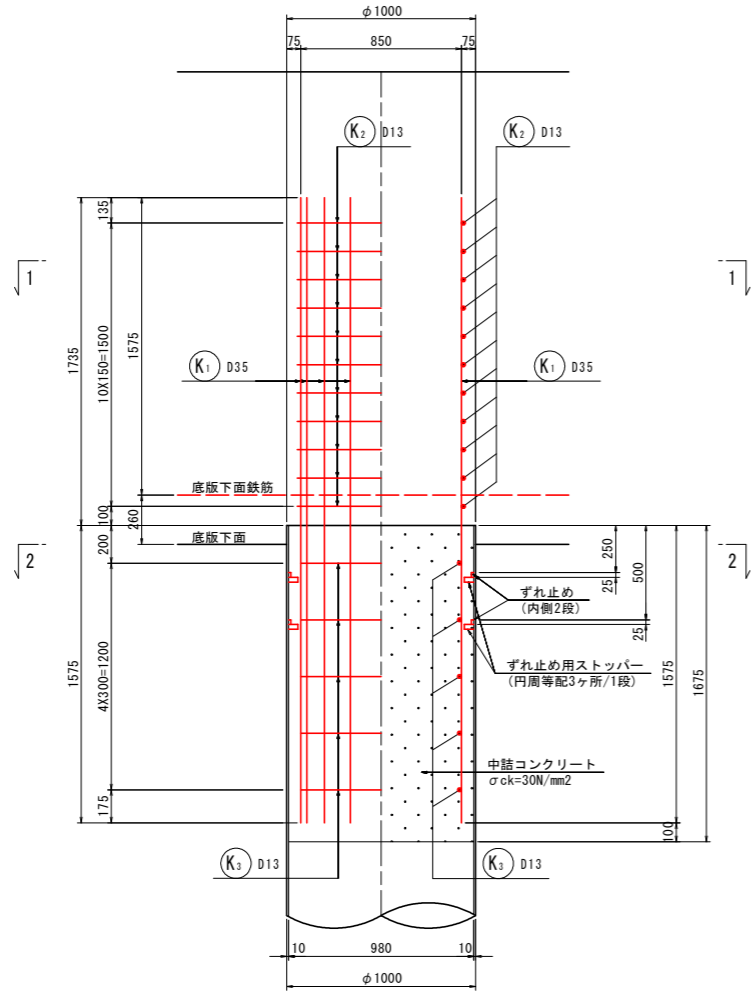
工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P9橋脚配筋図(その7)
縮尺	1:50 図面番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

P9橋脚鋼管杭詳細図 S=1:20

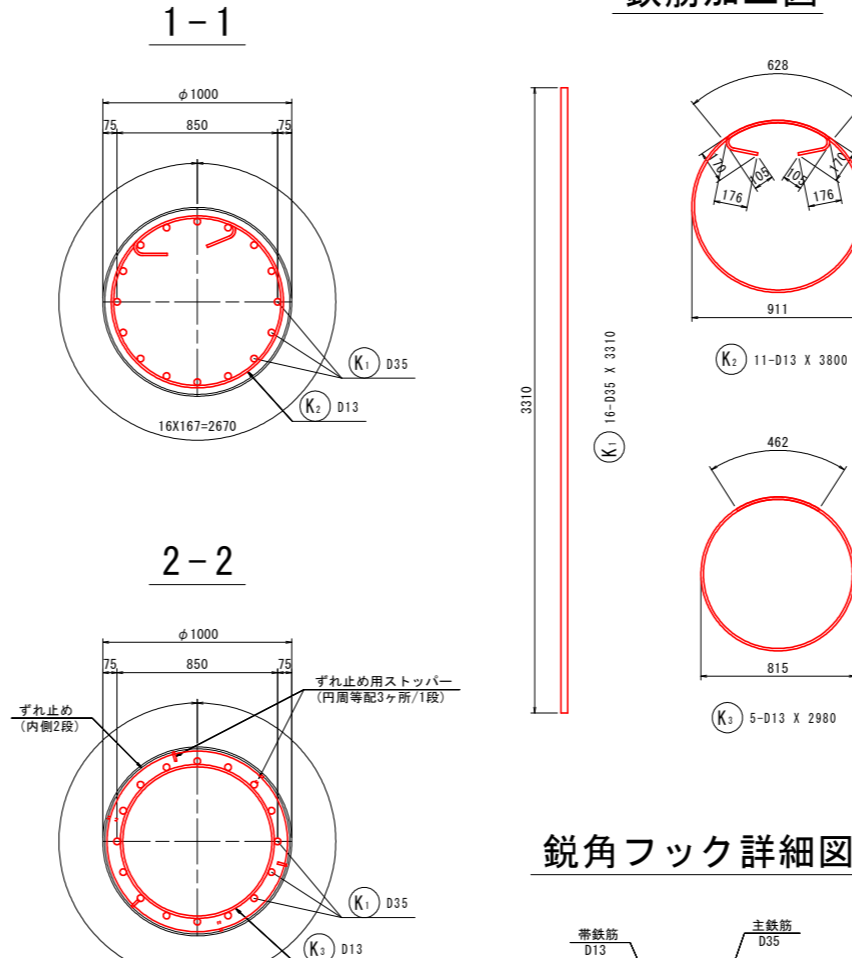
鋼管杭構成図 S=1:200



杭頭処理図



鉄筋加工図



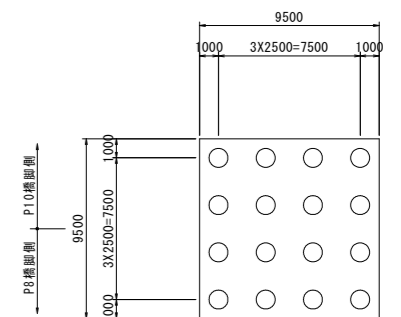
材料表

種別	形状寸法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質量	材質	摘要	
鋼管									
PIPE	φ 1000 x t 10 x 11 000	''	244	2684	1	2684	SKK400	鋼管本体 上杭	
''	φ 1000 x t 10 x 11 500	''	244	2806	3	8418	''	中杭1, 2, 下杭	
杭頭・継ぎ手									
PL	PL- 25 x 12 x 3006	kg	2.36	7.09	2	14.18	SS400	ずれ止め	
''	PL- 25 x 9 x 50	''	1.77	0.0885	6	0.53	''	ずれ止めストッパー	
''	PL- 50 x 4.5 x 3065	''	1.77	5.43	3	16.29	''	裏当てリング	
''	PL- 6 x 12 x 30	''	0.565	0.0170	18	0.31	''	ストッパー	
''	PL- 100 x 12 x 120	''	9.42	1.13	8	9.04	SM490A	吊金具	
''	PL- 300 x 12 x 3179	''	28.3	89.97	1	89.97	SS400	先端補強バンド	
鉄筋									
K1	D 35 x 3310	kg	7.51	24.86	16	398	S0345		
K2	D 13 x 3800	''	0.995	3.78	11	42	''		
K3	D 13 x 2980	''	0.995	2.97	5	15	''		
							455 kg		
頭部中詰コンクリート									
V = 1/4 x 0.980^2 x π x 1.675 =							1.263 m ³	σ _{ck} =30N/mm	

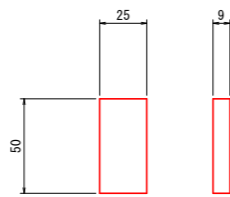
材料集計表

項目	寸法	単位	杭1本当り	数量	摘要
鋼管	φ 1000 x t 10	kg	11102	177632	SKK400
小計		''		177632	
杭頭鉄筋	D 35	kg	398	6368	S0345
	D 13	''	57	912	''
小計		''	455	7280	
プレート		kg	121.28	1940	SS400
		''	9.04	145	SM490A
頭部中詰コンクリート		m ³	1.263	20.2	σ _{ck} =30N/mm ²

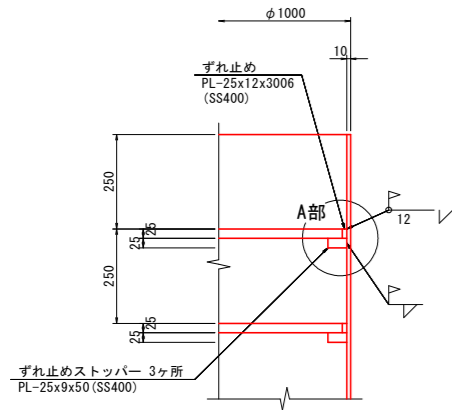
杭配置図 S=1:200



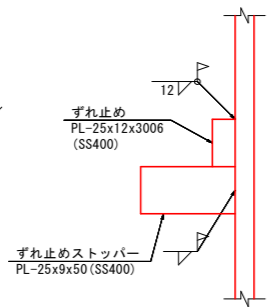
ずれ止めストッパー S=1:2



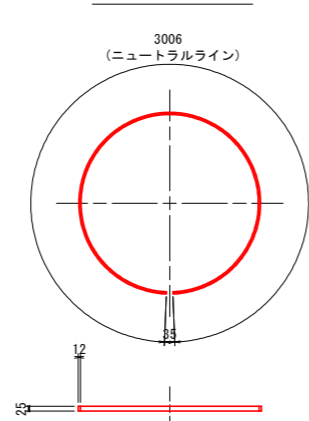
ずれ止め詳細図 S=1:10



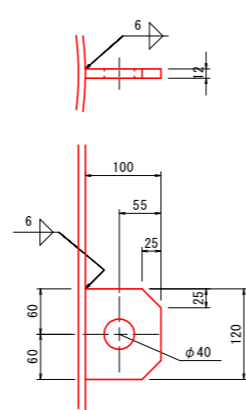
A部詳細図 S=1:2



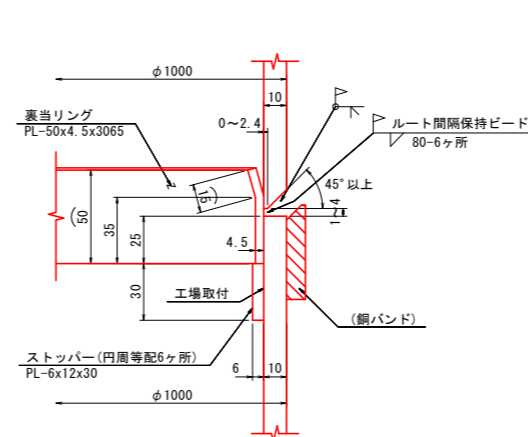
ずれ止め



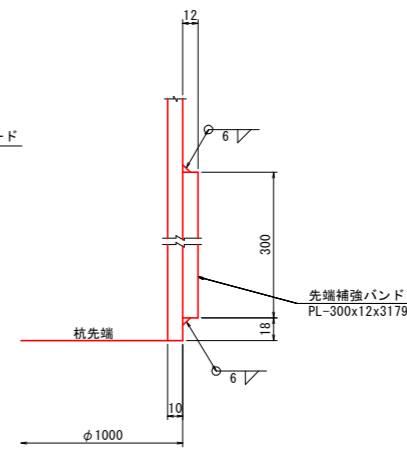
吊金具図 S=1:5



現場継手図 S=1:2



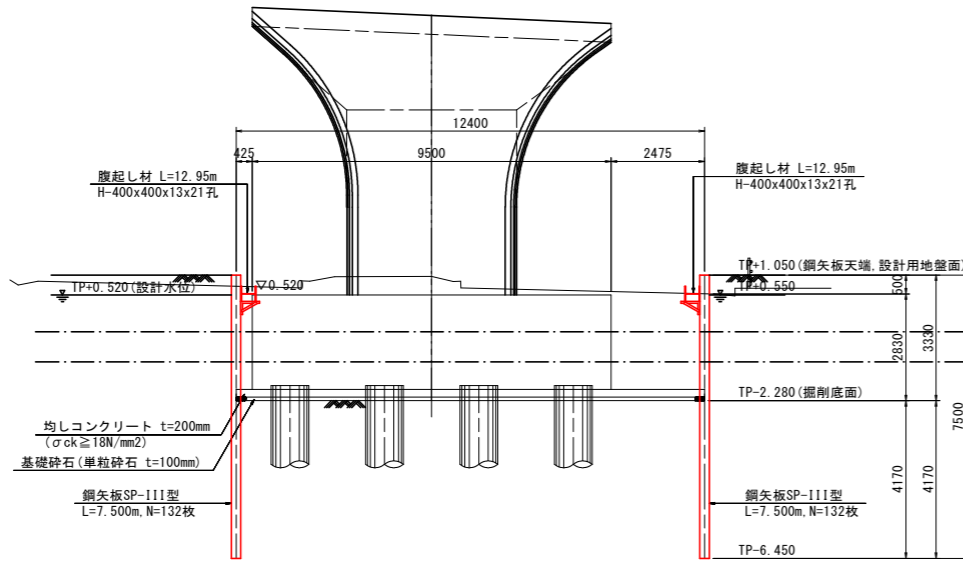
先端補強バンド詳細図 S=1:3



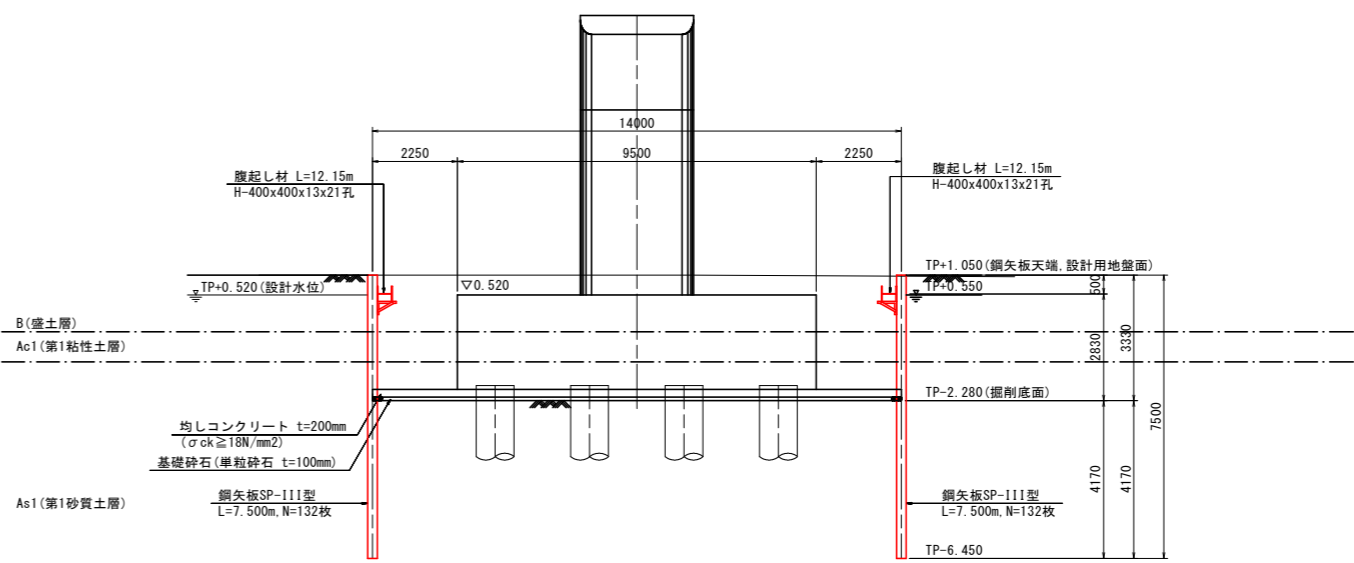
「本図面は新JISA0101(2003)に基づき作成した図面である」(外形寸法)

P9橋脚土留工詳細図 S=1:100

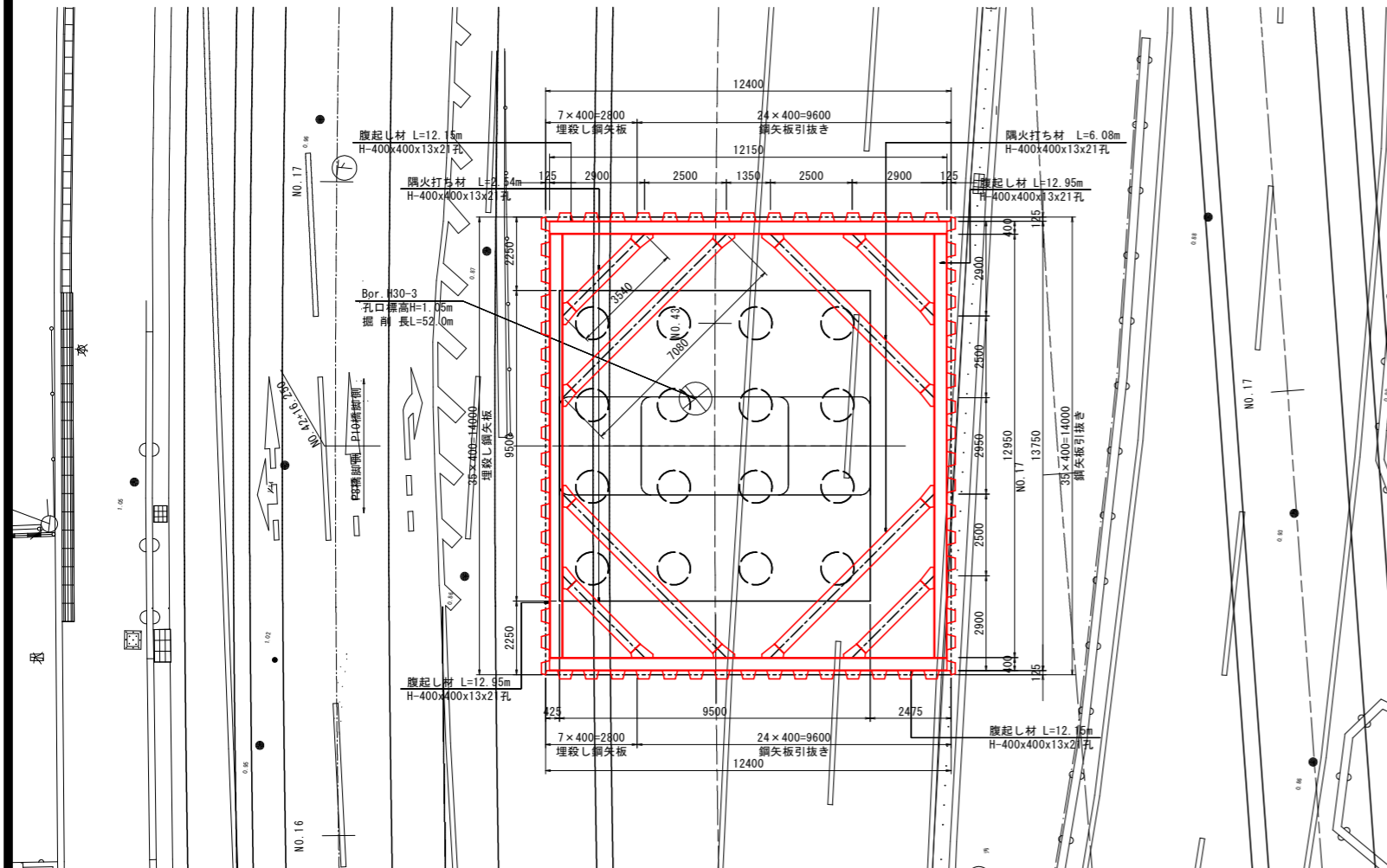
正面図



側面図



平面図



仮設土留工数量表

種別	鋼材形式	部材長 (mm)	本数 (枚)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
鋼矢板	111型	7500	83	60.0	450.0	37350	SY295	
"	111型 (埋殺し分)	7500	49	60.0	450.0	22050	"	
小計						59400	kg	
腹起し材	H-400×400×13×21孔	12150	2	200.0	2430.0	4860	SS400 加工材	
"	"	12950	2	200.0	2590.0	5180	"	
隅火打ち材	H-400×400×13×21孔	2540	4	200.0	508.0	2032	SS400 加工材	
"	"	6080	4	200.0	1216.0	4864	"	
小計						16936	kg	
副部材 A						16936 × 0.22	= 3726	kg
副部材 B						16936 × 0.04	= 677	kg
合計						21339	kg	

注) 隅火打ち材は隅火打ち実長-1.0m(火打受ピース)を差し引いた長さである。

土質定数一覧表

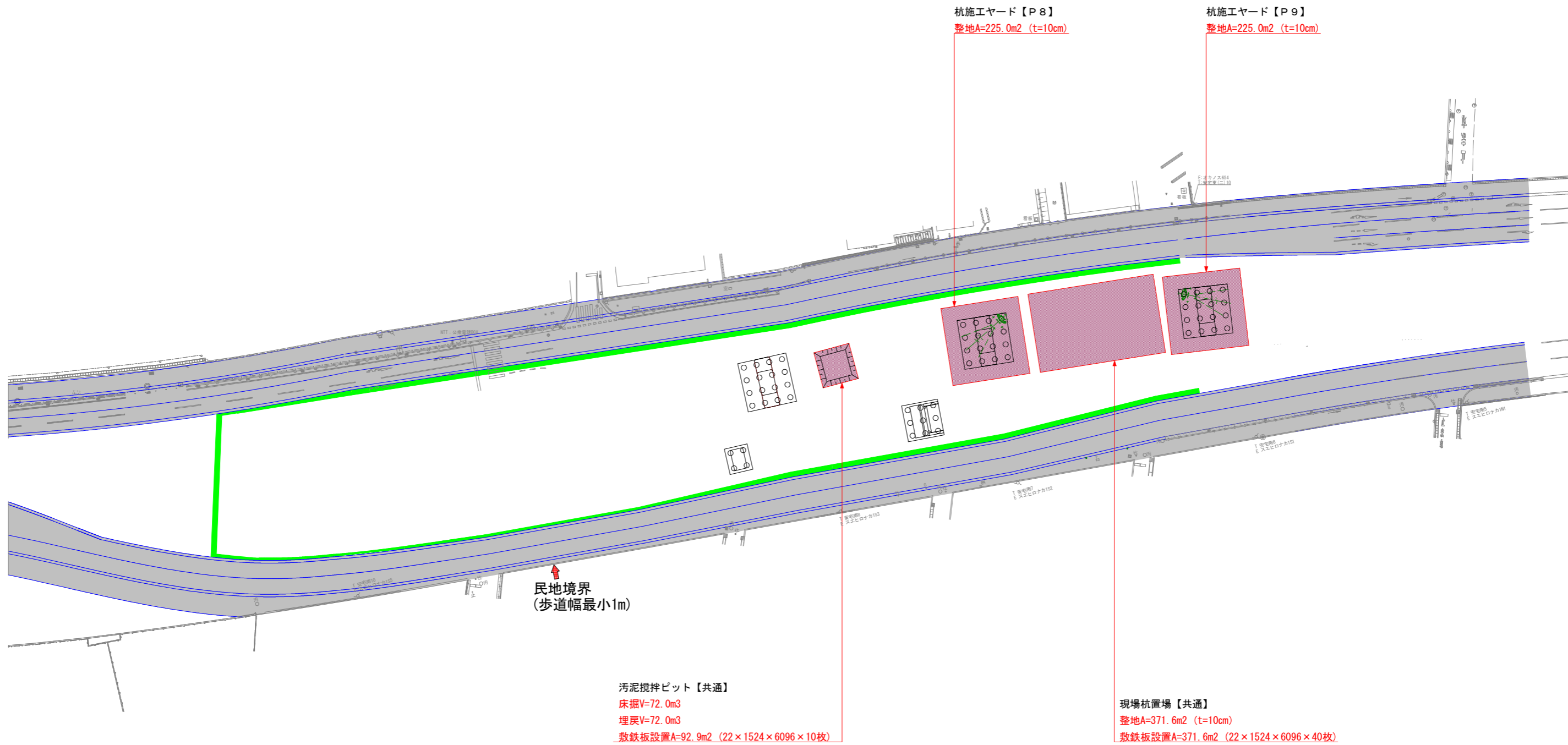
地層名	記号	層厚 (m)	設計N値	単位重量 γ t (kN/m³)	粘着力 C (kN/m²)	せん断抵抗角 φ (°)	変形係数 αE0 (kN/m²)
盛土層 (最上部層)	B	1.500	15	20	—	40.0	42000
第1砂質土層	Ac1	0.800	5	16	35	—	14000
第2粘性土層	As1	6.700	10	17	—	33.0	22900
第2粘性土層	Ac2-1	8.000	6	18.1	44	—	20200

縮小版 22/24

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P9橋脚土留工詳細図
縮尺	1:100 図面番号 /
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

作業ヤード整備工平面図（その1）

S=1:400



縮小版

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事 (担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	作業ヤード整備工平面図 (その1)		
縮尺	図示	図面番号	/
事業者名	徳島県東部果土整備局 (徳島)		

作業ヤード整備工平面図（その2）

S=1:500



城東交差点

連絡道路

敷鉄板設置A=892m² (22×1524×6096×96枚)

改良土

一般土

P32

P33

P34

P35

P36

P37

P38

P39

P40

P41

P42

Eランプ

Fランプ

高架下出入口

敷鉄板設置A=390m² (22×1524×6096×42枚)

← 経路

縮小版

工事名	R2徳環 徳島東環状線 徳・末広3 高架橋下部工事 (担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	作業ヤード整備工平面図 (その2)		
縮尺	図示	図面番号	/
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)		